

# 沖縄県 観光産業実態調査

【令和2年度上半期(令和2年1月～6月期)報告書】

令和2年9月

沖縄県文化観光スポーツ部 観光政策課



1. 調査概要 .....	1
(1) 調査目的 .....	1
(2) 調査概要 .....	1
(3) 調査分析方法 .....	2
2. 調査結果概要 .....	3
(1) 沖縄県の入域観光客数の推移(令和 2 年 1 月～6 月) .....	3
(2) 県内観光関連事業者の景況判断と今後の見通し (全業種・エリア) .....	4
(2)-1 概要 .....	4
(2)-2 景況 DI .....	4
(2)-3 各種 DI .....	6
3. 調査結果詳細 エリア別 景況判断と今後の見通し .....	11
(1) 本島エリア 各種 DI .....	11
(1)-1 那覇エリア .....	11
(1)-2 本島北部エリア .....	12
(1)-3 中部エリア .....	13
(1)-4 南部エリア .....	14
(2) 八重山エリア 各種 DI .....	15
(3) 宮古エリア 各種 DI .....	16
4. 県内観光関連事業者における雇用動向 .....	17
(1) 県内労働市場の現状 .....	17
(2) 県内観光関連事業者の雇用動向 .....	17
(3) 県内観光関連事業者における従業員 DI .....	19
(4) 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)による雇用への影響 .....	21
5. 県内企業における新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対応状況【景況感調査】 .....	22
6. 参考資料 .....	30
(1) 過去調査結果(平成 28 年度～平成 30 年度) .....	30
(2) クロス集計表 .....	37
(2)-1 業種別・エリア別 景況判断 DI .....	37
(2)-2 業種別・エリア別 雇用動向 .....	41
(3) 調査票 .....	48
(3)-1 景況感調査(第一四半期) .....	48
(3)-2 景況感調査(第二四半期) .....	49
(3)-3 雇用動向調査(上半期) .....	50



1. 調査概要

(1)調査目的

沖縄県のリーディング産業である観光産業の持続的発展を図るため、宿泊業、飲食業、レンタカー業等、観光関連事業者の現状と課題を把握し、産業基盤の強化、及び雇用環境の改善に繋がる施策立案に資することを目的に実施した。

(2)調査概要

調査は、アンケート調査(景況感調査 2 回、雇用動向調査 1 回 計 3 回)とヒアリング調査から構成される。

対象企業は、各種公的な公開情報、及び信用調査会社などからの情報提供を基に抽出、業種・エリアごとの事業所分布状況を踏まえ、割付を行った。調査方法は、郵送による調査票配布・回収。回収は、一部 Web でも受け付けた。

(アンケート調査)

景況感調査(第一四半期)	調査対象数	沖縄県内に所在し、観光産業に携わる 2,500 事業所。 ただし、調査対象有効事業所数は、宛先不明などとして返送されてきた 120 事業所を除いた 2,380 事業所。																																																						
	調査対象期間	令和 2 年 1 月～3 月																																																						
	調査期間	2020 年 4 月 23 日(木)に発送、2020 年 5 月 12 日(火)到着分までを集計																																																						
	回収状況	有効回収数 567 件 (回収率 23.8%)																																																						
	回答事業所属性	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>回答企業数 (n=567)</th> <th>回答分布 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>宿泊サービス</td><td>188</td><td>33.2</td></tr> <tr><td>飲食サービス</td><td>90</td><td>15.9</td></tr> <tr><td>小売</td><td>65</td><td>11.5</td></tr> <tr><td>スポーツ・娯楽サービス</td><td>63</td><td>11.1</td></tr> <tr><td>文化サービス</td><td>17</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>旅行業</td><td>39</td><td>6.9</td></tr> <tr><td>旅客輸送サービス</td><td>83</td><td>14.6</td></tr> <tr><td>輸送設備レンタルサービス</td><td>22</td><td>3.9</td></tr> <tr><td>無回答</td><td>0</td><td>0.0</td></tr> </tbody> </table>		回答企業数 (n=567)	回答分布 (%)	宿泊サービス	188	33.2	飲食サービス	90	15.9	小売	65	11.5	スポーツ・娯楽サービス	63	11.1	文化サービス	17	3.0	旅行業	39	6.9	旅客輸送サービス	83	14.6	輸送設備レンタルサービス	22	3.9	無回答	0	0.0	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>那覇エリア</td><td>138</td><td>24.3</td></tr> <tr><td>本島北部エリア</td><td>114</td><td>20.1</td></tr> <tr><td>本島中部エリア</td><td>108</td><td>19.0</td></tr> <tr><td>本島南部エリア</td><td>74</td><td>13.1</td></tr> <tr><td>八重山エリア</td><td>81</td><td>14.3</td></tr> <tr><td>宮古エリア</td><td>52</td><td>9.2</td></tr> <tr><td>無回答</td><td>0</td><td>0.0</td></tr> </tbody> </table>				那覇エリア	138	24.3	本島北部エリア	114	20.1	本島中部エリア	108	19.0	本島南部エリア	74	13.1	八重山エリア	81	14.3	宮古エリア	52	9.2	無回答	0
	回答企業数 (n=567)	回答分布 (%)																																																						
宿泊サービス	188	33.2																																																						
飲食サービス	90	15.9																																																						
小売	65	11.5																																																						
スポーツ・娯楽サービス	63	11.1																																																						
文化サービス	17	3.0																																																						
旅行業	39	6.9																																																						
旅客輸送サービス	83	14.6																																																						
輸送設備レンタルサービス	22	3.9																																																						
無回答	0	0.0																																																						
那覇エリア	138	24.3																																																						
本島北部エリア	114	20.1																																																						
本島中部エリア	108	19.0																																																						
本島南部エリア	74	13.1																																																						
八重山エリア	81	14.3																																																						
宮古エリア	52	9.2																																																						
無回答	0	0.0																																																						

景況感調査(第二四半期)	調査対象数	沖縄県内に所在し、観光産業に携わる 2,500 事業所。 ただし、調査対象有効事業所数は、宛先不明などとして返送されてきた 185 事業所を除いた 2,315 事業所。																																																						
	調査対象期間	令和 2 年 4 月～6 月																																																						
	調査期間	2020 年 6 月 22 日(月)に発送、2020 年 7 月 14 日(火)到着分までを集計																																																						
	回収状況	有効回収数 564 件 (回収率 24.3%)																																																						
	回答事業所属性	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>回答企業数 (n=564)</th> <th>回答分布 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>宿泊サービス</td><td>181</td><td>32.1</td></tr> <tr><td>飲食サービス</td><td>72</td><td>12.8</td></tr> <tr><td>小売</td><td>95</td><td>16.8</td></tr> <tr><td>スポーツ・娯楽サービス</td><td>54</td><td>9.6</td></tr> <tr><td>文化サービス</td><td>22</td><td>3.9</td></tr> <tr><td>旅行業</td><td>42</td><td>7.4</td></tr> <tr><td>旅客輸送サービス</td><td>83</td><td>14.7</td></tr> <tr><td>輸送設備レンタルサービス</td><td>15</td><td>2.7</td></tr> <tr><td>無回答</td><td>0</td><td>0.0</td></tr> </tbody> </table>		回答企業数 (n=564)	回答分布 (%)	宿泊サービス	181	32.1	飲食サービス	72	12.8	小売	95	16.8	スポーツ・娯楽サービス	54	9.6	文化サービス	22	3.9	旅行業	42	7.4	旅客輸送サービス	83	14.7	輸送設備レンタルサービス	15	2.7	無回答	0	0.0	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>那覇エリア</td><td>133</td><td>23.6</td></tr> <tr><td>本島北部エリア</td><td>102</td><td>18.1</td></tr> <tr><td>本島中部エリア</td><td>112</td><td>19.9</td></tr> <tr><td>本島南部エリア</td><td>72</td><td>12.8</td></tr> <tr><td>八重山エリア</td><td>98</td><td>17.4</td></tr> <tr><td>宮古エリア</td><td>47</td><td>8.3</td></tr> <tr><td>無回答</td><td>0</td><td>0.0</td></tr> </tbody> </table>				那覇エリア	133	23.6	本島北部エリア	102	18.1	本島中部エリア	112	19.9	本島南部エリア	72	12.8	八重山エリア	98	17.4	宮古エリア	47	8.3	無回答	0
	回答企業数 (n=564)	回答分布 (%)																																																						
宿泊サービス	181	32.1																																																						
飲食サービス	72	12.8																																																						
小売	95	16.8																																																						
スポーツ・娯楽サービス	54	9.6																																																						
文化サービス	22	3.9																																																						
旅行業	42	7.4																																																						
旅客輸送サービス	83	14.7																																																						
輸送設備レンタルサービス	15	2.7																																																						
無回答	0	0.0																																																						
那覇エリア	133	23.6																																																						
本島北部エリア	102	18.1																																																						
本島中部エリア	112	19.9																																																						
本島南部エリア	72	12.8																																																						
八重山エリア	98	17.4																																																						
宮古エリア	47	8.3																																																						
無回答	0	0.0																																																						

雇用動向調査(上半期)	調査対象数	沖縄県内に所在し、観光産業に携わる 2,500 事業所。 ただし、調査対象有効事業所数は、宛先不明などとして返送されてきた 147 事業所を除いた 2,353 事業所。																																																												
	調査対象期間	令和2年1月～6月																																																												
	調査期間	2020年7月14日(火)に発送、2020年8月5日(水)到着分までを集計																																																												
	回収状況	有効回収数 356 件 (回収率 15.1%)																																																												
	回答事業所属性	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>回答企業数 (n=356)</th> <th>回答分布 (%)</th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宿泊サービス</td> <td>122</td> <td>34.3</td> <td>那覇エリア</td> <td>83</td> <td>23.3</td> </tr> <tr> <td>飲食サービス</td> <td>38</td> <td>10.7</td> <td>本島北部エリア</td> <td>54</td> <td>15.2</td> </tr> <tr> <td>小売</td> <td>58</td> <td>16.3</td> <td>本島中部エリア</td> <td>71</td> <td>19.9</td> </tr> <tr> <td>スポーツ・娯楽サービス</td> <td>31</td> <td>8.7</td> <td>本島南部エリア</td> <td>50</td> <td>14.0</td> </tr> <tr> <td>文化サービス</td> <td>18</td> <td>5.1</td> <td>八重山エリア</td> <td>60</td> <td>16.9</td> </tr> <tr> <td>旅行業</td> <td>26</td> <td>7.3</td> <td>宮古エリア</td> <td>38</td> <td>10.7</td> </tr> <tr> <td>旅客輸送サービス</td> <td>49</td> <td>13.8</td> <td>無回答</td> <td>0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>輸送設備レンタルサービス</td> <td>14</td> <td>3.9</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>0</td> <td>0.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			回答企業数 (n=356)	回答分布 (%)				宿泊サービス	122	34.3	那覇エリア	83	23.3	飲食サービス	38	10.7	本島北部エリア	54	15.2	小売	58	16.3	本島中部エリア	71	19.9	スポーツ・娯楽サービス	31	8.7	本島南部エリア	50	14.0	文化サービス	18	5.1	八重山エリア	60	16.9	旅行業	26	7.3	宮古エリア	38	10.7	旅客輸送サービス	49	13.8	無回答	0	0.0	輸送設備レンタルサービス	14	3.9				無回答	0	0.0		
	回答企業数 (n=356)	回答分布 (%)																																																												
宿泊サービス	122	34.3	那覇エリア	83	23.3																																																									
飲食サービス	38	10.7	本島北部エリア	54	15.2																																																									
小売	58	16.3	本島中部エリア	71	19.9																																																									
スポーツ・娯楽サービス	31	8.7	本島南部エリア	50	14.0																																																									
文化サービス	18	5.1	八重山エリア	60	16.9																																																									
旅行業	26	7.3	宮古エリア	38	10.7																																																									
旅客輸送サービス	49	13.8	無回答	0	0.0																																																									
輸送設備レンタルサービス	14	3.9																																																												
無回答	0	0.0																																																												

(ヒアリング調査)

令和2年7月～8月にかけて、電話でのヒアリングを中心とし、本島・八重山・宮古エリアを対象に、計17社に対し、実施した。

(3)調査分析方法

本調査結果で示した各種データは、以下の方法によって算出されている。

DI(Diffusion Index) ※1	$DI^{*1} = (\text{「上昇」と回答した企業構成比}) - (\text{「下降」と回答した企業構成比})$
---------------------------	---

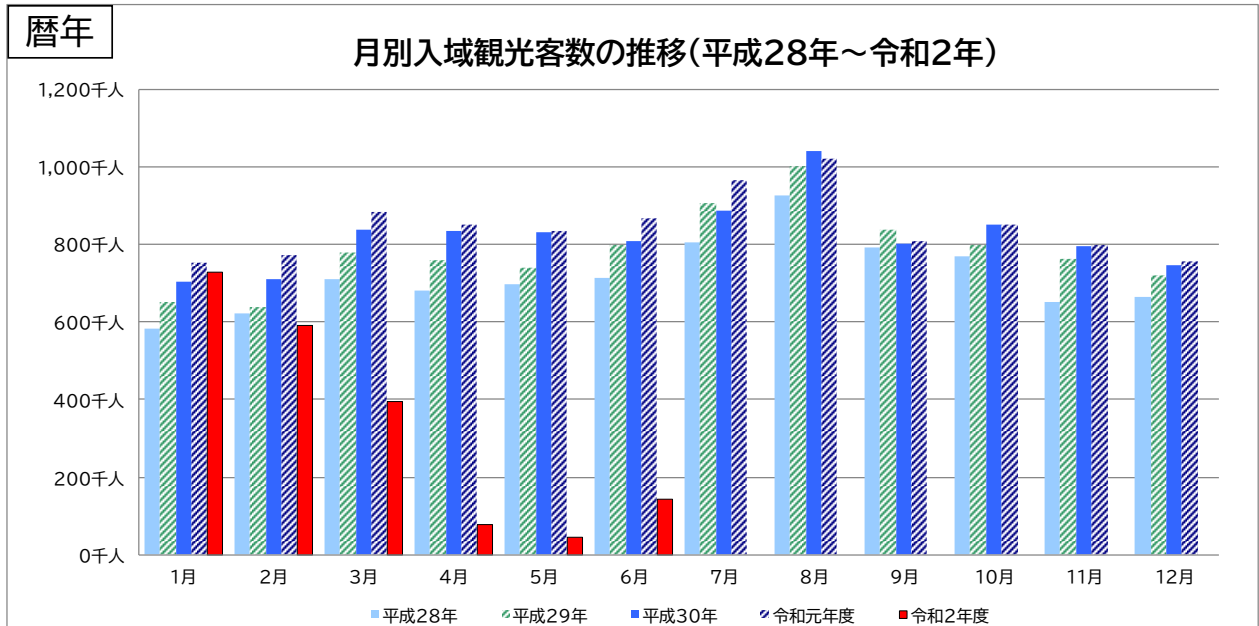
※1 DIとは:企業の業況感や設備、雇用人員の過不足などの各種判断を指数化したもの

2. 調査結果概要

(1) 沖縄県の入域観光客数の推移(令和2年1月～6月)

令和2年1月～6月の沖縄県への入域観光客数は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響により、半年間で1,016万3,900人、昨年上半期と比較し、60.1%の減少となった。特に、感染拡大に伴う緊急事態宣言が全国に発令された4月・5月の入域観光客数は昨年と比較し、90%以上の落ち込みを記録した。外国人観光客についても、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の拡大の防止の観点から、台湾、中国、香港、韓国を含む国や地域を対象とした日本への入国制限措置の影響から、4月以降、誘客数0が継続している。

【入域観光客数の推移】<sup>1</sup>



(単位:千人)

暦年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成28年	581.6	622.5	709.2	681.5	697.1	714.4	805.8	926.9	793.0	767.9	650.2	663.0	8,613.1
平成29年	653.0	637.9	778.5	759.2	740.6	798.8	907.9	1,002.5	837.1	799.3	762.9	718.5	9,396.2
平成30年	704.3	711.4	837.4	833.2	830.9	809.7	885.8	1,041.5	801.5	849.3	795.2	747.5	9,847.7
令和元年度	753.5	772.2	884.0	851.4	834.9	868.2	963.6	1,021.2	809.3	851.3	799.2	755.1	10,163.9
令和2年度	727.8	590.9	396.3	77.3	44.0	144.1							1,980.4

<sup>1</sup> 沖縄県観光政策課「令和2年6月入域観光客統計概況(令和2年7月22日発表)」  
<https://www.pref.okinawa.jp/site/bunka-sports/kankoseisaku/kikaku/statistics/tourists/r2-6tourists.html>

## (2) 県内観光関連事業者の景況判断と今後の見通し (全業種・エリア)

## (2)-1 概要

県内観光関連事業者の令和2年1月から6月までの景況DIは、「下降」の判断が「上昇」の判断を一貫して上回った。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の世界的な大流行(パンデミック)への懸念が高まった令和2年1月以降、県内観光関連事業者における景況感は急速に悪化、令和元年10～12月実績の-27.0を大きく上回り、令和2年1～3月実績は、-78.0と、「下降」が「上昇」を大きく上回った。

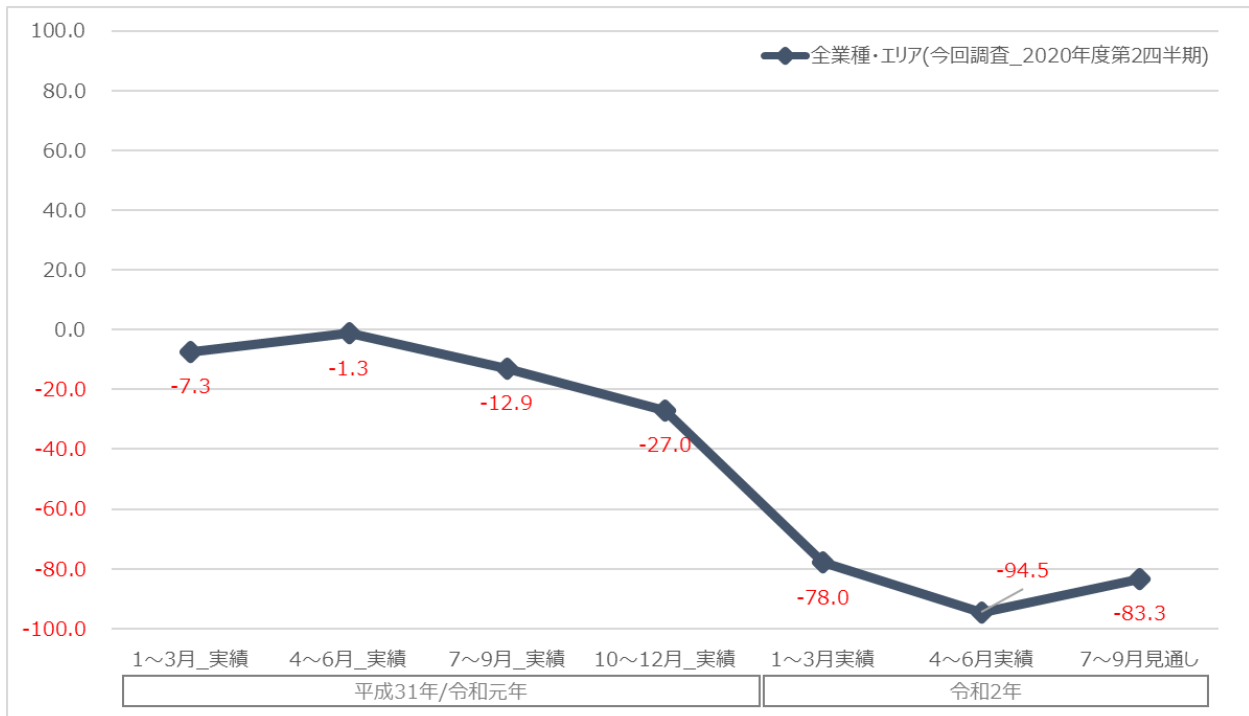
要因として、令和2年1月に中国からの団体旅行が停止され、2月以降は海外クルーズ船の受入が順次停止、3月末には那覇空港を発着する全ての海外航空路線が運休となるなど、海外観光客の観光需要の落ち込みが大きく影響したと考えられる。

令和2年4～6月期は、国内においても新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染が拡大、4月から5月にかけて、緊急事態宣言が全国に発令され、海外だけでなく、国内観光需要も大きく落ち込んだことから、県内観光関連事業者における景況感はさらに悪化、令和2年4～6月実績は、-94.5と、「下降」が「上昇」を大きく上回った。

令和2年7～9月期の景況DIは、観光の繁忙期となる夏季シーズンとなることから、-83.3と若干見通しが改善しているものの、引き続き「下降」が「上昇」を大きく上回っている。しかしながら、令和2年7月中旬以降、県内における感染者数が急増、令和2年8月XX日現在、沖縄県独自の緊急事態宣言が発令されていることから、観光産業への影響は引き続き甚大となることが予想される。今後の動向を注視していく必要がある。

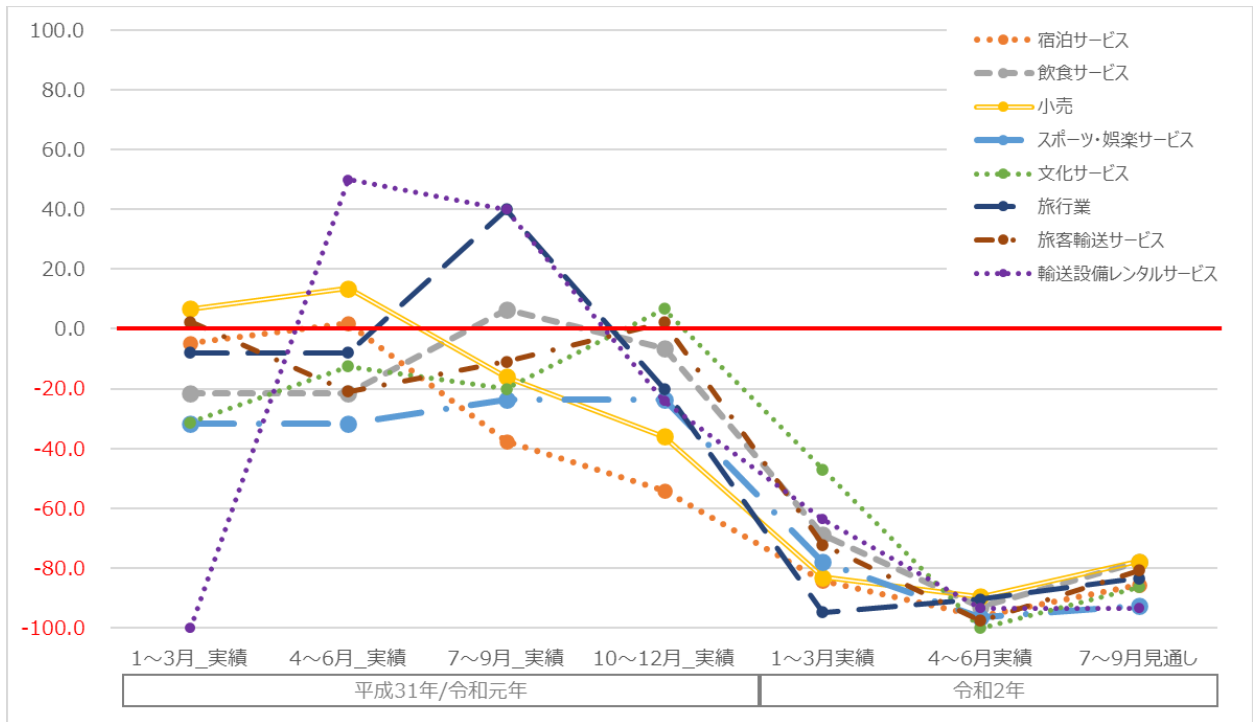
## (2)-2 景況DI

## 【全業種・エリア 景況DI】





【業種別 景況 DI】

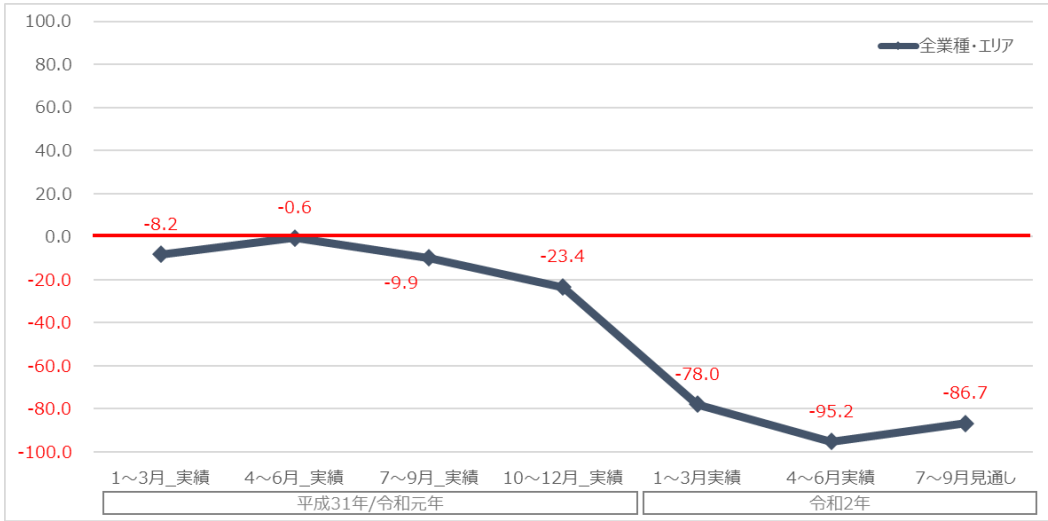


全業種・エリア	業種別	2019年				2020年		
		1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	4~6月
		実績	実績	実績	実績	見通し	見通し	見通し
	宿泊サービス	-7.3	-1.3	-12.9	-27.0	-78.0	-94.5	-83.3
	飲食サービス	-21.4	-21.4	6.5	-6.5	-68.9	-93.1	-77.8
	小売	6.8	13.6	-16.0	-36.0	-83.1	-89.5	-77.9
	スポーツ・娯楽サービス	-31.6	-31.6	-23.7	-23.7	-77.8	-96.3	-92.6
	文化サービス	-31.3	-12.5	-20.0	6.7	-47.1	-100.0	-86.4
	旅行業	-8.0	-8.0	40.0	-20.0	-94.9	-90.5	-83.3
	旅客輸送サービス	2.3	-20.9	-10.9	2.2	-72.3	-97.6	-80.7
	輸送設備レンタルサービス	-100.0	50.0	40.0	-24.0	-63.6	-93.3	-93.3

(2)-3 各種 DI

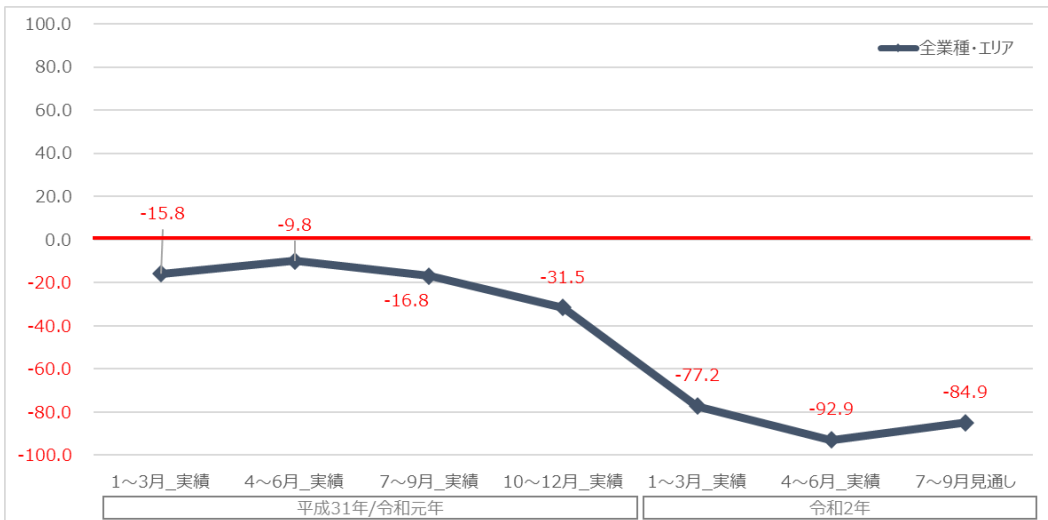
● 売上高・営業利益 DI

【売上高 DI】



業種別	2019年				2020年	
	1~3月_実績	4~6月_実績	7~9月_実績	10~12月_実績	1~3月_見通し	4~6月_見通し
全業種・エリア	-8.2	-0.6	-9.9	-23.4	-34.8	-27.3
宿泊サービス	-6.6	1.9	-39.8	-58.2	-59.2	-51.0
飲食サービス	-21.4	-21.4	8.7	-4.3	-13.0	-4.3
小売	3.4	16.9	-12.0	-32.0	-40.0	-32.0
スポーツ・娯楽サービス	-15.8	-15.8	-2.6	-7.9	-23.7	-7.9
文化サービス	-18.8	-12.5	-6.7	20.0	-6.7	-20.0
旅行業	-8.0	-8.0	33.3	-46.7	-60.0	-40.0
旅客輸送サービス	-7.0	-11.6	-10.9	6.5	-28.3	-26.1
輸送設備レンタルサービス	-100.0	-100.0	40.0	4.0	0.0	4.0

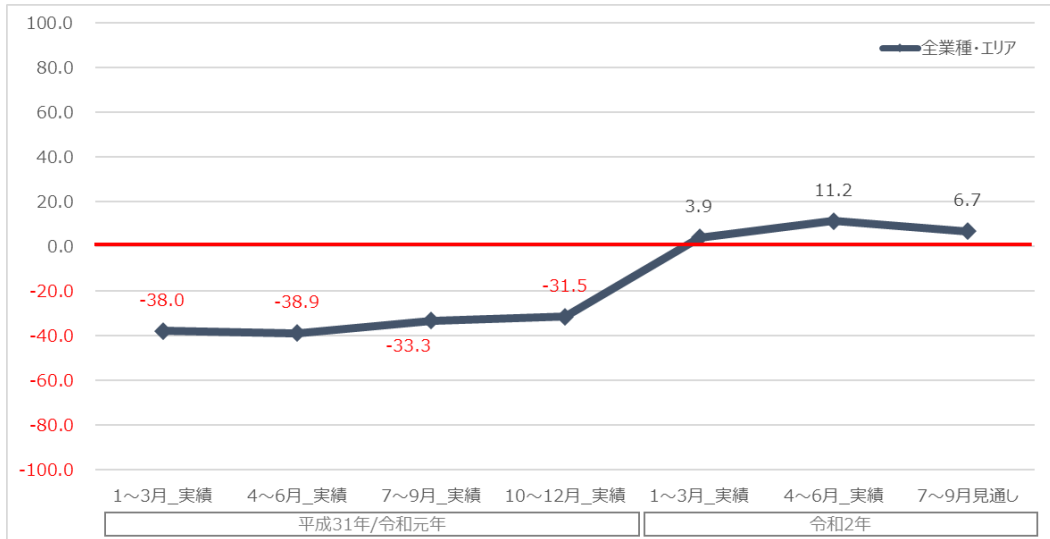
【営業利益 DI】



業種別	2019年				2020年		
	1~3月_実績	4~6月_実績	7~9月_実績	10~12月_実績	1~3月_実績	4~6月_実績	7~9月_見通し
全業種・エリア	-15.8	-9.8	-16.8	-31.5	-77.2	-92.9	-84.9
宿泊サービス	-9.4	1.9	-43.9	-60.2	-81.9	-94.5	-87.3
飲食サービス	-32.1	-32.1	-4.3	-26.1	-66.7	-93.1	-80.6
小売	1.7	5.1	-8.0	-34.0	-46.0	-40.0	-74.7
スポーツ・娯楽サービス	-31.6	-31.6	-26.3	-23.7	-34.2	-10.5	-96.3
文化サービス	-25.0	-12.5	-13.3	13.3	-47.1	-68.2	-68.2
旅行業	-20.0	-20.0	40.0	-20.0	-84.6	-95.2	-88.1
旅客輸送サービス	-27.9	-30.2	-15.2	-6.5	-83.1	-97.6	-89.2
輸送設備レンタルサービス	-75.0	-75.0	24.0	-16.0	-68.2	-93.3	-93.3

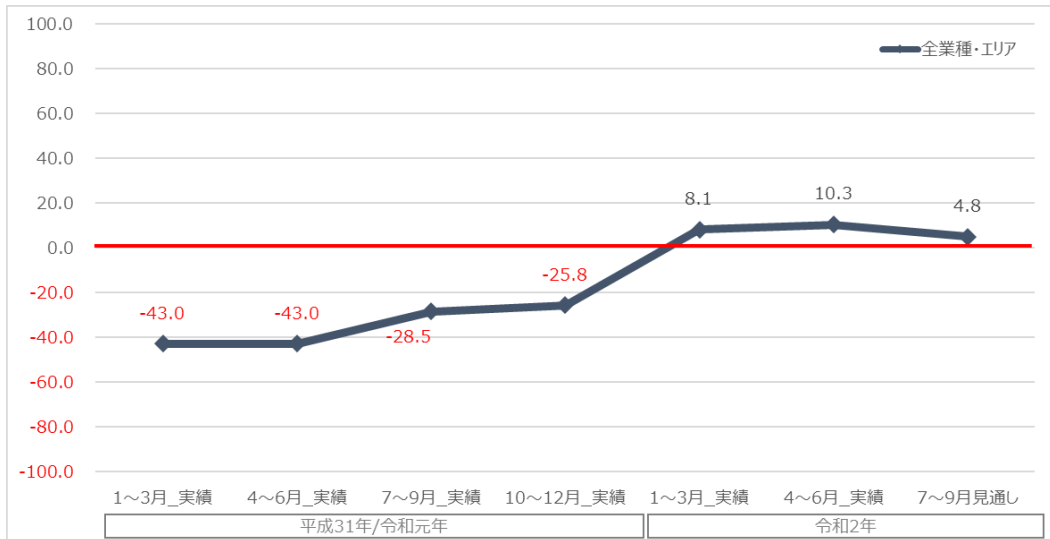
● 従業員(正規・非正規)DI

【従業員(正規)DI】



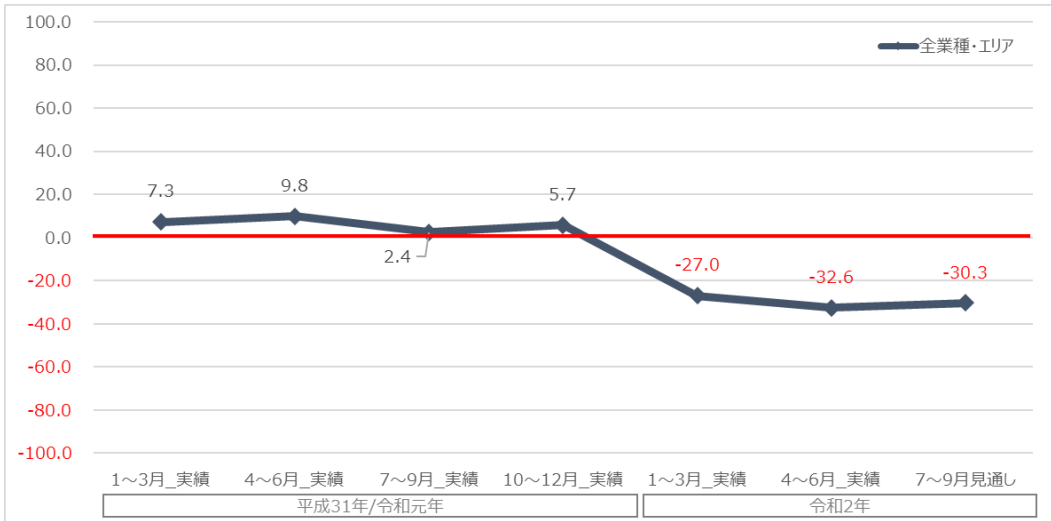
	2019年				2020年		
	1~3月_実績	4~6月_実績	7~9月_実績	10~12月_実績	1~3月_実績	4~6月_実績	7~9月_見通し
全業種・エリア	-38.0	-38.9	-33.3	-31.5	3.9	11.2	6.7
業種別							
宿泊サービス	-30.2	-28.3	-25.5	-22.4	9.0	16.0	9.9
飲食サービス	-57.1	-57.1	-34.8	-30.4	3.3	1.4	0.0
小売	-30.5	-28.8	-30.0	-30.0	-26.0	-24.0	3.2
スポーツ・娯楽サービス	-47.4	-47.4	-28.9	-23.7	-28.9	-31.6	25.9
文化サービス	-50.0	-62.5	-33.3	-20.0	-23.5	-4.5	-9.1
旅行業	-16.0	-16.0	-33.3	-26.7	30.8	40.5	40.5
旅客輸送サービス	-65.1	-67.4	-47.8	-54.3	-21.7	-19.3	-20.5
輸送設備レンタルサービス	-100.0	-100.0	-48.0	-52.0	18.2	46.7	33.3

【従業員(非正規)DI】



	2019年				2020年		
	1~3月_実績	4~6月_実績	7~9月_実績	10~12月_実績	1~3月_実績	4~6月_実績	7~9月_見通し
全業種・エリア	-43.0	-43.0	-28.5	-25.8	8.1	10.3	4.8
業種別							
宿泊サービス	-34.0	-32.1	-23.5	-22.4	9.6	14.4	7.7
飲食サービス	-75.0	-75.0	-23.9	-19.6	8.9	5.6	-1.4
小売	-47.5	-50.8	-34.0	-28.0	-28.0	-26.0	4.2
スポーツ・娯楽サービス	-47.4	-47.4	-28.9	-26.3	-18.4	-23.7	11.1
文化サービス	-68.8	-75.0	-46.7	-33.3	-17.6	-13.6	-9.1
旅行業	-8.0	-8.0	-20.0	-6.7	28.2	16.7	11.9
旅客輸送サービス	-39.5	-39.5	-28.3	-32.6	-4.8	-7.2	-4.8
輸送設備レンタルサービス	-100.0	-100.0	-40.0	-40.0	22.7	53.3	33.3

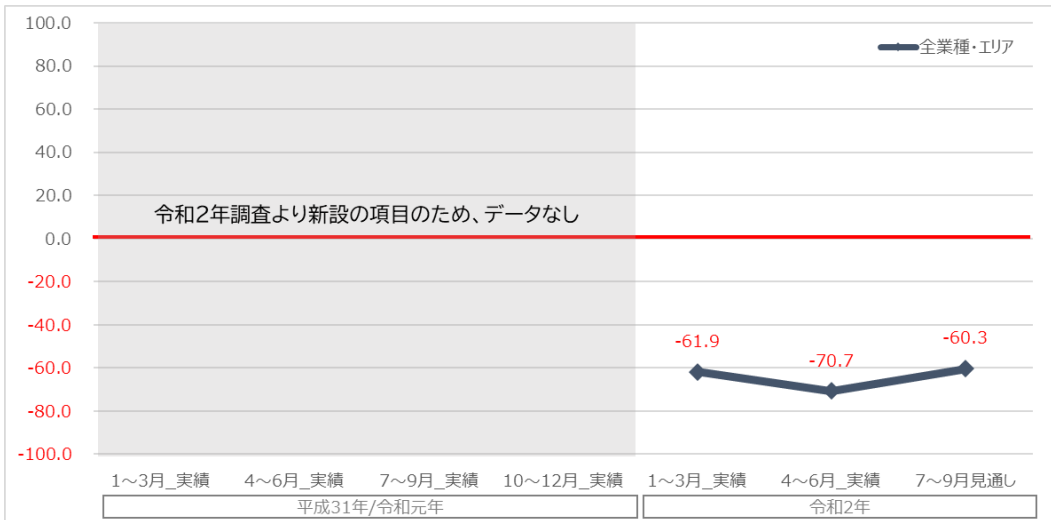
● 販売価格 DI



全業種・エリア	2019年				2020年		
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	見通し
全業種・エリア	7.3	9.8	2.4	5.7	-27.0	-32.6	-30.3
業種別							
宿泊サービス	7.5	11.3	-9.2	-12.2	-49.5	-44.8	-47.5
飲食サービス	17.9	17.9	30.4	37.0	-6.7	-11.1	-8.3
小売	13.6	16.9	4.0	8.0	14.0	18.0	-20.0
スポーツ・娯楽サービス	-5.3	-5.3	10.5	23.7	5.3	15.8	-25.9
文化サービス	0.0	-6.3	6.7	13.3	-17.6	-13.6	-9.1
旅行業	-4.0	-4.0	-6.7	-20.0	-30.8	-40.5	-38.1
旅客輸送サービス	7.0	11.6	-2.2	17.4	-13.3	-26.5	-24.1
輸送設備レンタルサービス	0.0	0.0	-8.0	-24.0	-27.3	-53.3	-53.3

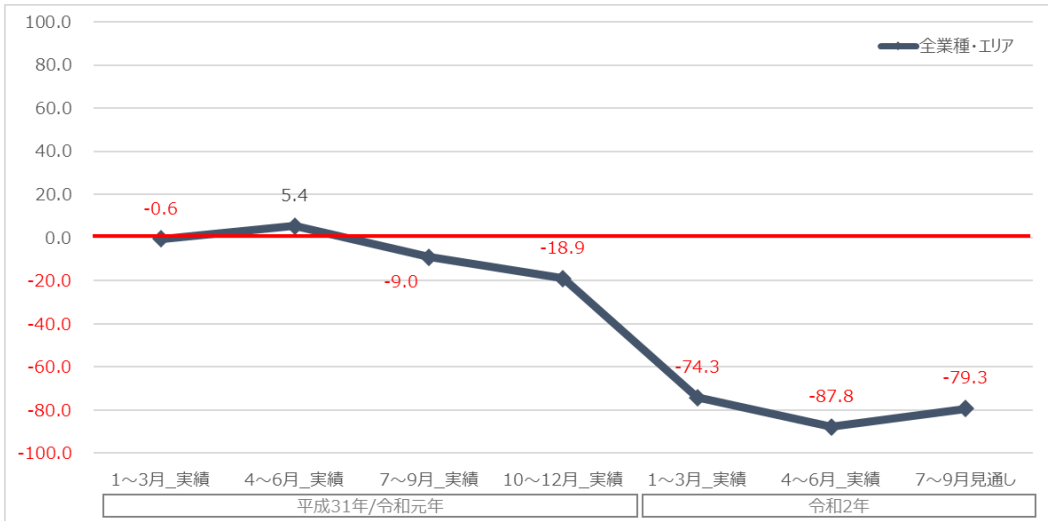
● 利用者数(県内・国内・国外)DI

【利用者数(県内)DI】



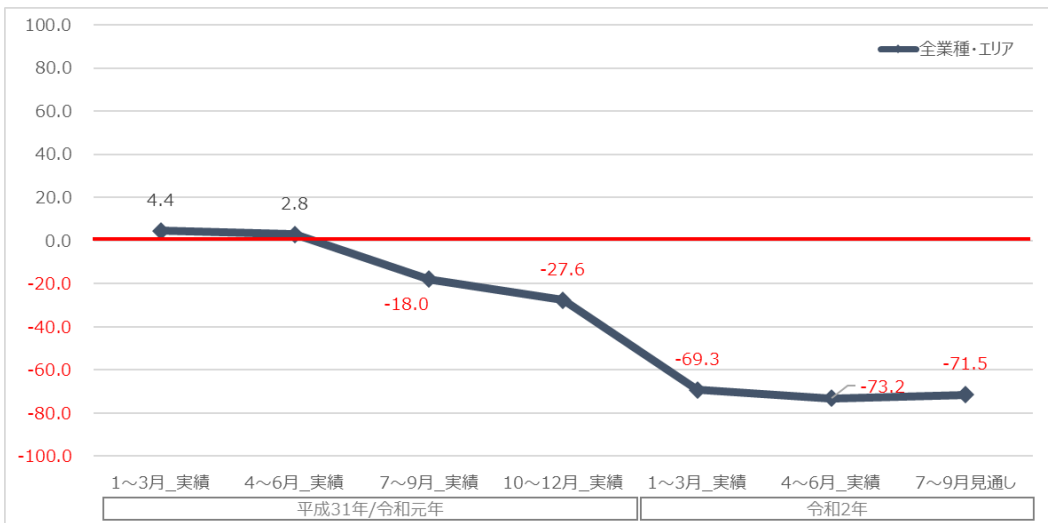
全業種・エリア	2019年				2020年		
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	見通し
全業種・エリア	-	-	-	-	-61.9	-70.7	-60.3
業種別							
宿泊サービス	-	-	-	-	-60.1	-66.9	-61.3
飲食サービス	-	-	-	-	-60.0	-66.7	-55.6
小売	-	-	-	-	-63.1	-75.8	-56.8
スポーツ・娯楽サービス	-	-	-	-	-52.4	-63.0	-53.7
文化サービス	-	-	-	-	-52.9	-81.8	-77.3
旅行業	-	-	-	-	-79.5	-64.3	-57.1
旅客輸送サービス	-	-	-	-	-75.9	-80.7	-65.1
輸送設備レンタルサービス	-	-	-	-	-31.8	-80.0	-73.3

【利用者数(国内)DI】



全業種・エリア	2019年				2020年		
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	見通し
全業種・エリア	-0.6	5.4	-9.0	-18.9	-74.3	-87.8	-79.3
業種別							
宿泊サービス	-13.2	-9.4	-29.6	-40.8	-78.2	-90.1	-83.4
飲食サービス	3.6	3.6	-4.3	-2.2	-63.3	-90.3	-80.6
小売	3.4	16.9	-10.0	-22.0	-30.0	-20.0	-80.0
スポーツ・娯楽サービス	-5.3	-5.3	-7.9	-10.5	-23.7	-18.4	-92.6
文化サービス	-18.8	-6.3	13.3	13.3	-52.9	-81.8	-86.4
旅行業	4.0	4.0	20.0	-6.7	-82.1	-61.9	-42.9
旅客輸送サービス	16.3	14.0	-4.3	-10.9	-72.3	-86.7	-73.5
輸送設備レンタルサービス	0.0	0.0	24.0	-12.0	-72.7	-93.3	-93.3

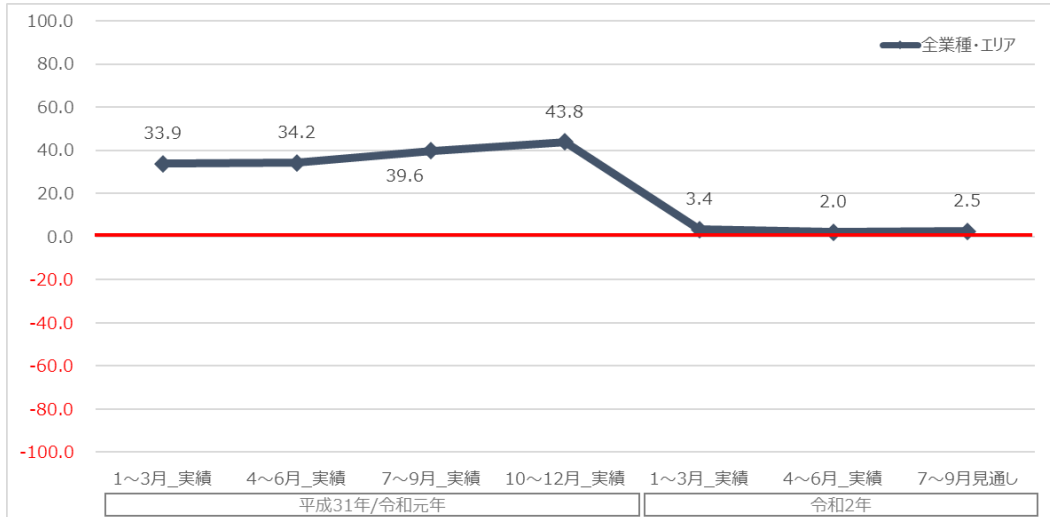
【利用者数(海外)DI】



全業種・エリア	2019年				2020年		
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	見通し
全業種・エリア	4.4	2.8	-18.0	-27.6	-69.3	-73.2	-71.5
業種別							
宿泊サービス	-3.8	-5.7	-32.7	-44.9	-72.3	-72.4	-71.3
飲食サービス	10.7	10.7	-6.5	-10.9	-64.4	-80.6	-80.6
小売	1.7	0.0	-14.0	-26.0	-26.0	-12.0	-70.5
スポーツ・娯楽サービス	26.3	26.3	-21.1	-18.4	-23.7	-15.8	-79.6
文化サービス	-6.3	-12.5	-13.3	-26.7	-47.1	-72.7	-68.2
旅行業	0.0	0.0	6.7	-33.3	-66.7	-57.1	-50.0
旅客輸送サービス	9.3	14.0	-23.9	-21.7	-71.1	-71.1	-71.1
輸送設備レンタルサービス	0.0	0.0	8.0	-16.0	-59.1	-66.7	-73.3

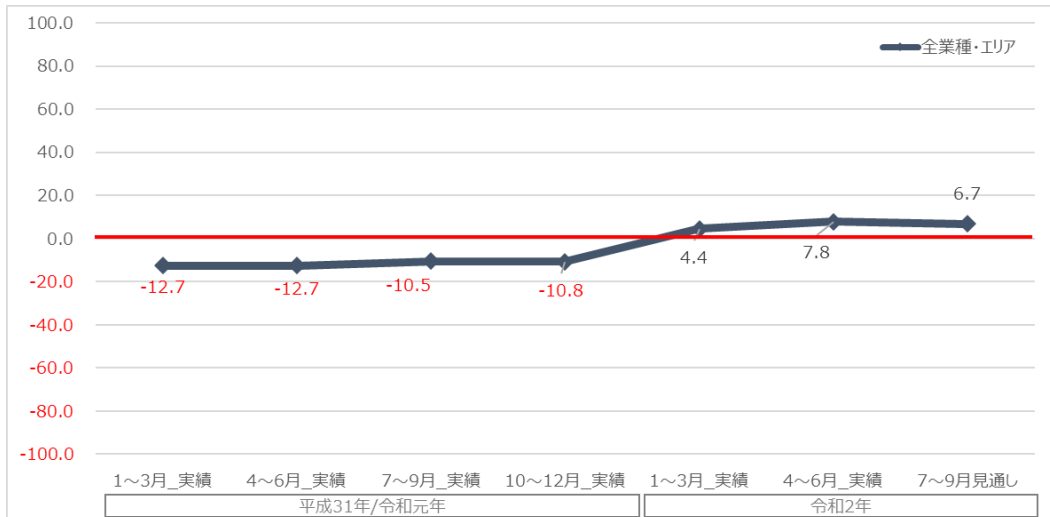
● 原材料の仕入価格・生産・販売などの設備投資 DI

【原材料の仕入価格 DI】



業種別	2019年				2020年		
	1～3月_実績	4～6月_実績	7～9月_実績	10～12月_実績	1～3月_実績	4～6月_実績	7～9月_見通し
全業種・エリア	33.9	34.2	39.6	43.8	3.4	2.0	2.5
宿泊サービス	41.5	41.5	28.6	35.7	3.2	2.8	1.1
飲食サービス	42.9	42.9	73.9	80.4	14.4	16.7	19.4
小売	35.6	39.0	30.0	32.0	28.0	30.0	13.7
スポーツ・娯楽サービス	36.8	36.8	55.3	57.9	36.8	36.8	3.7
文化サービス	12.5	12.5	20.0	20.0	-5.9	0.0	-4.5
旅行業	24.0	24.0	26.7	20.0	2.6	-7.1	-9.5
旅客輸送サービス	27.9	27.9	34.8	39.1	-6.0	-15.7	-14.5
輸送設備レンタルサービス	0.0	0.0	44.0	48.0	13.6	0.0	0.0

【生産・販売などの設備投資 DI】



業種別	2019年				2020年		
	1～3月_実績	4～6月_実績	7～9月_実績	10～12月_実績	1～3月_実績	4～6月_実績	7～9月_見通し
全業種・エリア	-12.7	-12.7	-10.5	-10.8	4.4	7.8	6.7
宿泊サービス	-9.4	-9.4	-2.0	-1.0	5.3	6.6	6.1
飲食サービス	-14.3	-14.3	-17.4	-21.7	-3.3	6.9	4.2
小売	-8.5	-8.5	-20.0	-22.0	-22.0	-20.0	-4.2
スポーツ・娯楽サービス	-36.8	-36.8	-13.2	-10.5	-5.3	-10.5	7.4
文化サービス	0.0	0.0	-6.7	-6.7	5.9	0.0	0.0
旅行業	-4.0	-4.0	-6.7	-6.7	5.1	21.4	19.0
旅客輸送サービス	-4.7	-7.0	-6.5	-10.9	15.7	15.7	15.7
輸送設備レンタルサービス	-100.0	-100.0	-20.0	-12.0	9.1	20.0	20.0

3. 調査結果詳細 エリア別 景況判断と今後の見通し

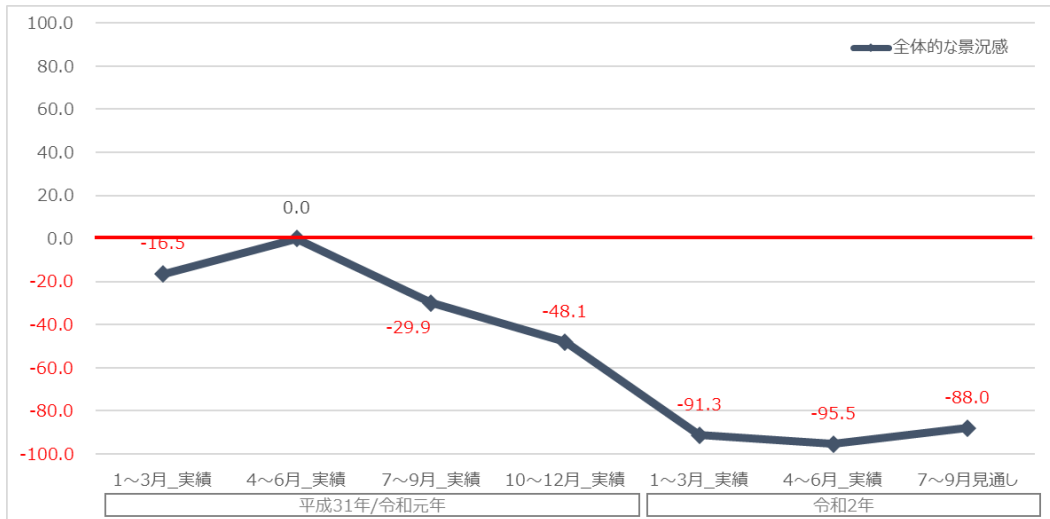
(1)本島エリア 各種 DI

(1)-1 那覇エリア

那覇エリアの県内観光関連事業者の景況 DI は、令和2年1～3月期は、「-91.3」、4～6月期は、「-95.5」となり「下降」の判断が「上昇」の判断を一貫して上回った。

令和2年7～9月期の景況の見通しも、「-88.0」と、引き続き「下降」が「上昇」を大きく上回る見通しとなっている。

(景況 DI)



		2019年				2020年		
		1~3月_実績	4~6月_実績	7~9月_実績	10~12月_実績	1~3月_実績	4~6月_実績	7~9月_見通し
那覇エリア	全体的な景況感	-16.5	0.0	-29.9	-48.1	-91.3	-95.5	-88.0
	売上高	-11.0	4.4	-24.7	-41.6	-87.7	-97.7	-92.5
	営業利益	-26.4	-18.7	-31.2	-46.8	-84.1	-96.2	-91.7
	従業員数(正規)	-41.8	-41.8	-26.0	-28.6	19.6	18.0	18.0
	従業員数(非正規)	-49.5	-48.4	-19.5	-19.5	22.5	16.5	15.0
	商品・サービスの販売価格	13.2	13.2	-1.3	-2.6	-31.9	-42.1	-38.3
	利用者数(県民)	-	-	-	-	-69.6	-69.2	-63.2
	利用者数(国内観光客)	-5.5	8.8	-10.4	-20.8	-89.1	-92.5	-85.0
	利用者数(海外観光客)	3.3	1.1	-32.5	-41.6	-82.6	-79.7	-80.5
	原材料等の仕入価格	31.9	30.8	48.1	48.1	8.7	10.5	9.0
生産・販売などの設備	-16.5	-17.6	-11.7	-10.4	1.4	9.0	9.0	

**那覇エリア 小売事業者**

国際通りの店舗の売上の落ち込みが激しい。  
観光土産品は、多くの県産メーカーが生産しているが、このまま土産品の売上の落ち込みが続くと、小売り事業者だけではなく、製造業にも影響が出てくるのではと危機感を感じている。

**那覇エリア 飲食サービス事業者**

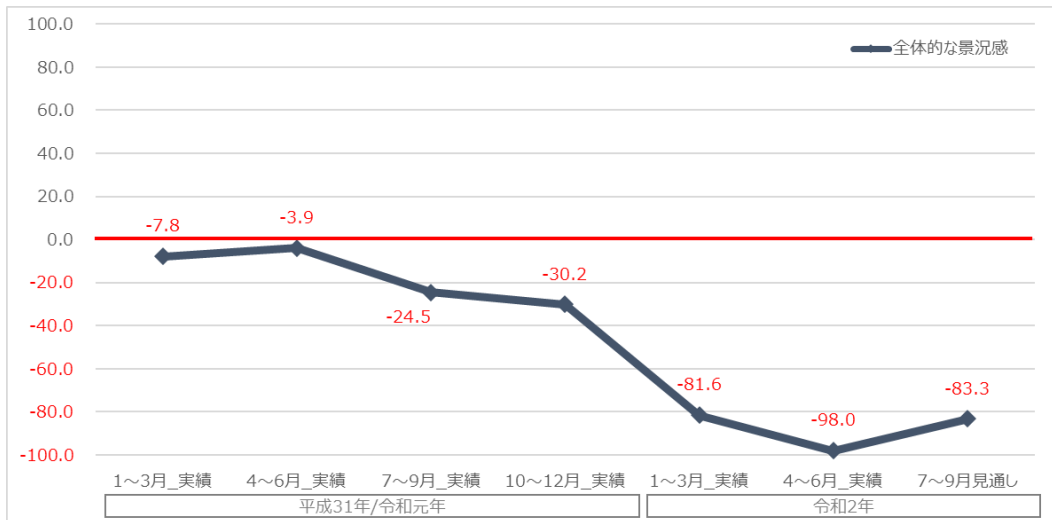
観光客の売上比率が高かった店舗は、4月～5月の緊急事態宣言期間中の売上が激減した。緊急事態宣言解除後も、観光客の売上は元に戻らないと想定し、県民の利用による売上げの回復に取り組んでいる。

(1)-2 本島北部エリア

本島北部エリアの県内観光関連企業の景況DIは、令和2年1～3月期は、「-81.6」、4～6月期は、「-98.0」となり「下降」の判断が「上昇」の判断を一貫して上回った。

令和2年7～9月期の景況の見通しも、「-83.3」と、引き続き「下降」が「上昇」を大きく上回る見通しとなっている。

(景況DI)



	2019年				2020年		
	1~3月_実績	4~6月_実績	7~9月_実績	10~12月_実績	1~3月_実績	4~6月_実績	7~9月_見通し
本島北部エリア							
全体的な景況感	-7.8	-3.9	-24.5	-30.2	-81.6	-98.0	-83.3
売上高	-9.8	-17.6	-18.9	-20.8	-81.6	-93.1	-84.3
営業利益	-9.8	-15.7	-24.5	-28.3	-82.5	-92.2	-80.4
従業員数(正規)	-31.4	-35.3	-32.1	-28.3	3.5	10.8	8.8
従業員数(非正規)	-41.2	-41.2	-43.4	-39.6	4.4	3.9	5.9
商品・サービスの販売価格	0.0	0.0	-7.5	-1.9	-34.2	-34.3	-36.3
利用者数(県民)	-	-	-	-	-64.9	-73.5	-62.7
利用者数(国内観光客)	-2.0	-3.9	-13.2	-17.0	-81.6	-88.2	-82.4
利用者数(海外観光客)	-2.0	-11.8	-32.1	-41.5	-73.7	-70.6	-67.6
原材料等の仕入価格	33.3	33.3	20.8	26.4	1.8	2.0	5.9
生産・販売などの設備	-7.8	-7.8	-5.7	-5.7	8.8	9.8	13.7

**本島北部エリア  
宿泊サービス事業者**

修学旅行や団体旅行を多く受け入れていた施設は、全く予約が入らない状況が続いており、苦しい経営状況に直面している。今後の先行きがなかなか見通せない中ではあるが、自粛の継続では観光業界は成り立たないため、早期に観光客受入に向けた情報発信、対策を進めてほしい。

**本島北部エリア  
スポーツ・  
娯楽サービス事業者**

緊急事態宣言解除後、ダイビングシーズンである夏季に向け、政府のGo Toキャンペーンの影響もあり、予約が回復してきたものの、キャンペーンから東京が除外されるなどの混乱から一転してキャンセルが増加している。ダイビングショップの廃業も出てきており、先が見通せない。

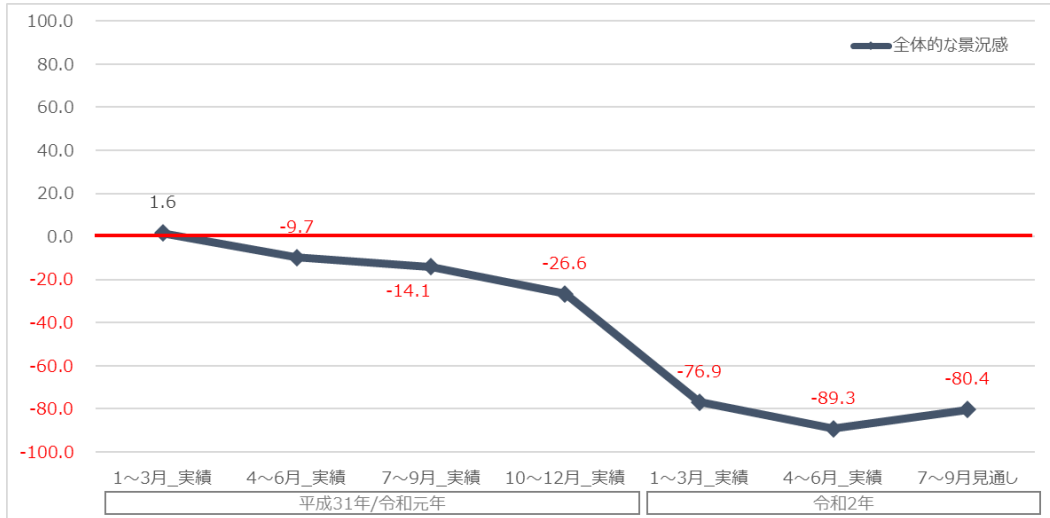


(1)-3 中部エリア

本島中部エリアの県内観光関連企業の景況DIは、令和2年1～3月期は、「-76.9」、4～6月期は、「-89.3」となり「下降」の判断が「上昇」の判断を一貫して上回った。

令和2年7～9月期の景況の見通しも、「-80.4」と、引き続き「下降」が「上昇」を大きく上回る見通しとなっている。

(景況DI)



		2019年				2020年		
		1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月
		実績	実績	実績	実績	実績	実績	見通し
本島中部エリア	全体的な景況感	1.6	-9.7	-14.1	-26.6	-76.9	-89.3	-80.4
	売上高	0.0	-1.6	-9.4	-26.6	-75.9	-91.1	-83.0
	営業利益	-8.1	-12.9	-9.4	-34.4	-72.2	-87.5	-80.4
	従業員数(正規)	-37.1	-40.3	-23.4	-23.4	-2.8	1.8	-7.1
	従業員数(非正規)	-32.3	-35.5	-21.9	-23.4	4.6	8.0	0.0
	商品・サービスの販売価格	8.1	9.7	-4.7	0.0	-25.0	-22.3	-22.3
	利用者数(県民)	-	-	-	-	-58.3	-63.4	-52.7
	利用者数(国内観光客)	1.6	-4.8	-6.3	-17.2	-66.7	-83.0	-76.8
	利用者数(海外観光客)	-4.8	-4.8	-25.0	-35.9	-60.2	-75.0	-69.6
	原材料等の仕入価格	25.8	27.4	29.7	37.5	4.6	-0.9	-1.8
	生産・販売などの設備	-12.9	-11.3	-14.1	-21.9	-2.8	4.5	1.8

**本島中部エリア 小売事業者**

緊急事態宣言を受け、インバウンド、県外観光客が激減している。加えて、中部エリアでのアメリカ軍基地における新型コロナウイルス感染拡大が報じられたことから、県民の利用も減少するのではないかと危惧している。アメリカ軍基地も含め、迅速かつ正確な情報開示が必要。

**本島中部エリア 旅客輸送サービス事業者**

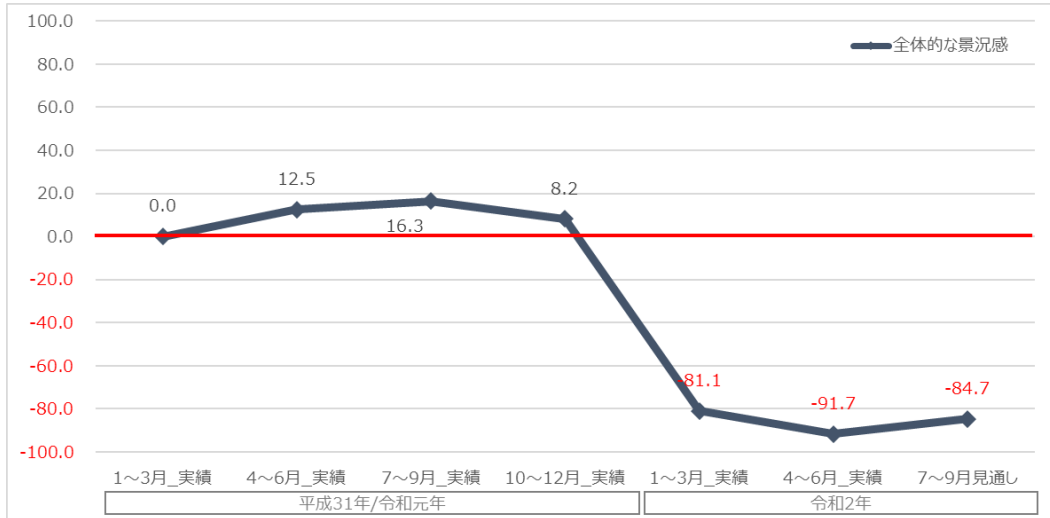
修学旅行のシーズンである秋の予約が既にすべてキャンセルとなっている。年度末までに新型コロナウイルス感染症が収束している見込みもない中で、今年度の業績悪化は確実。団体バスは、今までであれば1クラスで大型バス1台であったが、感染症対策として2座席に1人の利用を行うこととしており、大型バスが2台必要になってきている。但し、旅行予算が増えるわけではないため、バスの手配自体が困難になっている。県にはバス料金の補助などをお願いしたい。

(1)-4 南部エリア

本島中部エリアの県内観光関連企業の景況DIは、令和2年1～3月期は、「-81.1」、4～6月期は、「-91.7」となり「下降」の判断が「上昇」の判断を一貫して上回った。

令和2年7～9月期の景況の見通しも、「-84.7」と、引き続き「下降」が「上昇」を大きく上回る見通しとなっている。

(景況DI)



		2019年				2020年		
		1~3月_実績	4~6月_実績	7~9月_実績	10~12月_実績	1~3月_実績	4~6月_実績	7~9月_見通し
本島南部エリア	全体的な景況感	0.0	12.5	16.3	8.2	-81.1	-91.7	-84.7
	売上高	-10.0	10.0	10.2	10.2	-85.1	-95.8	-88.9
	営業利益	-22.5	-5.0	-6.1	-2.0	-85.1	-94.4	-87.5
	従業員数(正規)	-40.0	-40.0	-49.0	-49.0	-8.1	2.8	0.0
	従業員数(非正規)	-47.5	-50.0	-36.7	-32.7	-2.7	-1.4	-6.9
	商品・サービスの販売価格	0.0	5.0	0.0	10.2	-20.3	-29.2	-31.9
	利用者数(県民)	-	-	-	-	-70.3	-68.1	-61.1
	利用者数(国内観光客)	5.0	5.0	10.2	0.0	-81.1	-84.7	-75.0
	利用者数(海外観光客)	5.0	7.5	4.1	-6.1	-73.0	-76.4	-77.8
	原材料等の仕入価格	27.5	25.0	49.0	55.1	-9.5	-4.2	-4.2
	生産・販売などの設備	-10.0	-10.0	-16.3	-12.2	14.9	11.1	6.9

本島南部エリア  
スポーツ・  
娯楽サービス事業者

リゾートウエディングは、上半期ほとんどの予約がキャンセルとなり、秋以降へ延期されている状況。秋以降に無事に新型コロナウイルスが収束すれば、延期された売り上げを回収することができると期待しているが、先行きが見通せず、不安を感じている。

本島南部  
輸送設備レンタル  
サービス

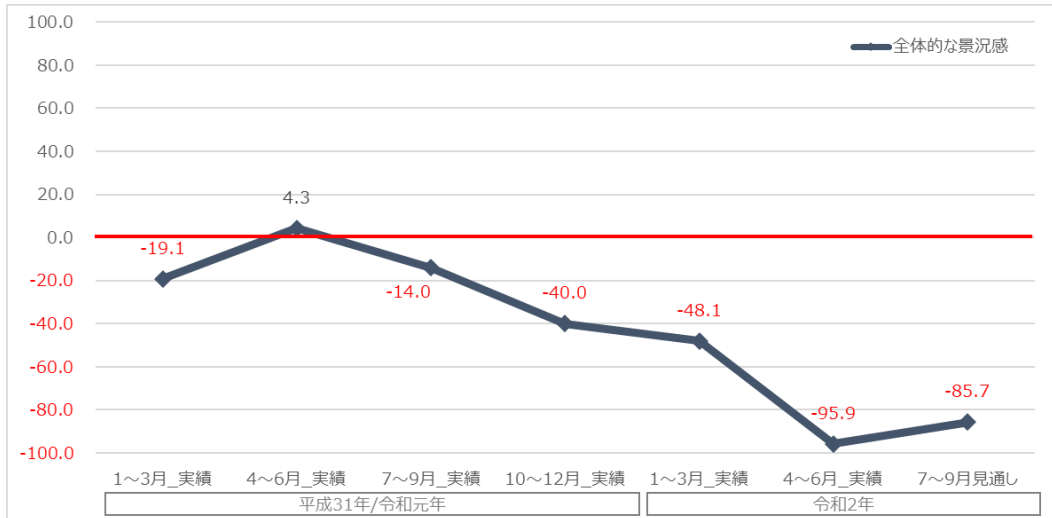
緊急事態宣言解除後、夏季の予約は戻りつつあったものの、前年比を大きく割っている。Go Toキャンペーンの影響もあり、大きく予約が伸びるのでは？と期待したが、7月中旬以降沖縄での感染の再拡大の報道後、予約キャンセルが相次ぎ、夏季シーズンの売上は期待できない。

(2)八重山エリア 各種 DI

八重山エリアの県内観光関連企業の景況 DI は、令和2年1～3月期は、「-48.1」、4～6月期は、「-95.9」となり「下降」の判断が「上昇」の判断を一貫して上回った。

令和2年7～9月期の景況の見通しも、「-85.7」と、引き続き「下降」が「上昇」を大きく上回る見通しとなっている。

(景況 DI)



	2019年				2020年		
	1~3月_実績	4~6月_実績	7~9月_実績	10~12月_実績	1~3月_実績	4~6月_実績	7~9月_見通し
八重山エリア							
全体的な景況感	-19.1	4.3	-14.0	-40.0	-48.1	-95.9	-85.7
売上高	-12.8	8.5	-16.0	-48.0	-50.6	-96.9	-87.8
営業利益	-8.5	19.1	-18.0	-52.0	-55.6	-92.9	-86.7
従業員数(正規)	-34.0	-34.0	-36.0	-28.0	-6.2	17.3	10.2
従業員数(非正規)	-38.3	-34.0	-26.0	-20.0	1.2	13.3	4.1
商品・サービスの販売価格	2.1	10.6	20.0	18.0	-13.6	-26.5	-24.5
利用者数(県民)	-	-	-	-	-45.7	-72.4	-58.2
利用者数(国内観光客)	-6.4	8.5	-14.0	-32.0	-43.2	-88.8	-80.6
利用者数(海外観光客)	25.5	29.8	6.0	-6.0	-60.5	-66.3	-67.3
原材料等の仕入価格	42.6	44.7	42.0	44.0	13.6	-3.1	0.0
生産・販売などの設備	-12.8	-14.9	-6.0	-6.0	2.5	6.1	2.0



八重山エリア  
文化サービス

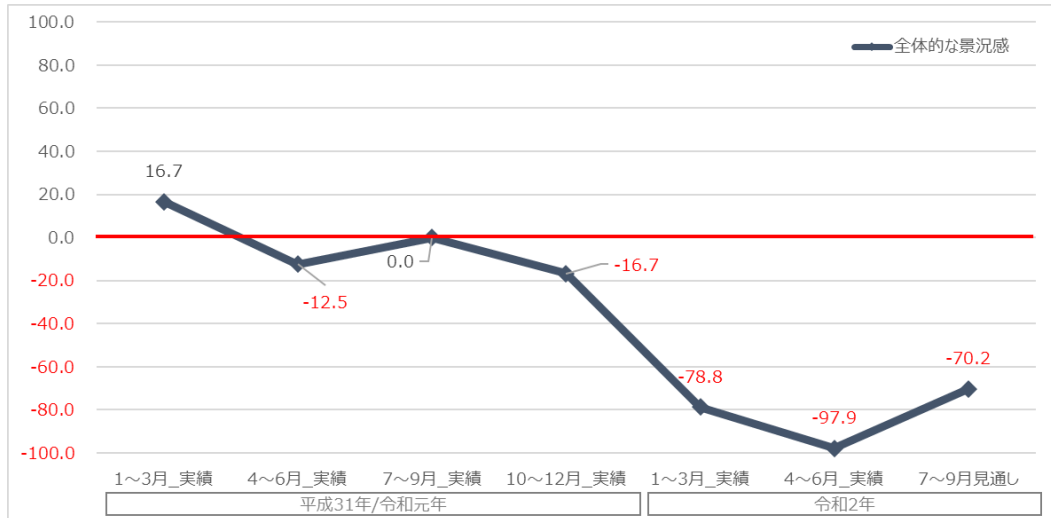
観光施設として、緊急事態宣言を受け、休園の対応を行っており、売上が全くない状況。休園が終了し、施設を再開しているが、観光客数は大きく落ち込んでおり、回復していない。7月の4連休は、ある程度の集客ができたが、離島でも新型コロナウイルスの感染が確認されたため、予約のキャンセルが増えるのではないかと懸念している。

### (3)宮古エリア 各種DI

宮古エリアの県内観光関連企業の景況DIは、令和2年1～3月期は、「-78.8」、4～6月期は、「-97.9」となり「下降」の判断が「上昇」の判断を一貫して上回った。

令和2年7～9月期の景況の見通しも、「-70.2」と、引き続き「下降」が「上昇」を大きく上回る見通しとなっている。

#### (景況DI)



	2019年				2020年		
	1~3月 実績	4~6月 実績	7~9月 実績	10~12月 実績	1~3月 実績	4~6月 実績	7~9月 見通し
宮古エリア							
全体的な景況感	16.7	-12.5	0.0	-16.7	-78.8	-97.9	-70.2
売上高	-4.2	-16.7	12.5	0.0	-80.8	-97.9	-78.7
営業利益	-12.5	-20.8	0.0	-12.5	-80.8	-95.7	-78.7
従業員数(正規)	-45.8	-41.7	-25.0	-20.8	9.6	14.9	6.4
従業員数(非正規)	-54.2	-54.2	-25.0	-12.5	11.5	23.4	4.3
商品・サービスの販売価格	20.8	25.0	20.8	29.2	-32.7	-44.7	-23.4
利用者数(県民)	-	-	-	-	-55.8	-87.2	-68.1
利用者数(国内観光客)	16.7	33.3	-33.3	-37.5	-73.1	-87.2	-66.0
利用者数(海外観光客)	4.2	0.0	-20.8	-25.0	-51.9	-66.0	-57.4
原材料等の仕入価格	58.3	62.5	50.0	54.2	-7.7	4.3	2.1
生産・販売などの設備	-12.5	-8.3	4.2	8.3	5.8	6.4	6.4



宮古エリア  
小売事業者

インバウンド観光客の減少、県外観光客の減少による、売上へのマイナス影響が大きい。加えて、島内での建設工事中止等によって本島からの来島者も減少しており、更なる売り上げのマイナスに繋がっている。

#### 4. 県内観光関連事業者における雇用動向

##### (1) 県内労働市場の現状

県内の有効求人倍率は、令和元年平均は、1.19倍で、前年より0.02ポイント上昇、6年連続で本土復帰後の最高値を更新したが、令和2年1月以降低下し続けており、令和2年6月時点で、0.65倍まで落ち込んでいる<sup>2</sup>。日本銀行那覇支店による調査でも、人手不足と回答する企業は減少傾向にある。令和元年12月の時点で、-49となっていた指数は、最新の令和2年6月の結果では、沖縄県全体で、-9まで改善しており、引き続き「人手不足」が上回っているものの、人手不足感は解消されつつあるといえる。

【県内企業短期経済観測調査結果(令和2年6月調査) 雇用人員判断】<sup>3</sup>

	2019年 6月 調査	9月 調査	12月 調査	2020年3月調査		6月調査			
				最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
全産業	▲50	▲51	▲49	▲40	▲39	▲7	33	▲9	▲2
製造業	▲44	▲48	▲52	▲44	▲44	▲21	23	▲8	13
非製造業	▲52	▲51	▲49	▲39	▲38	▲5	34	▲9	▲4
参考：全国(全産業)	▲32	▲32	▲31	▲28	▲29	▲6	22	▲9	▲3

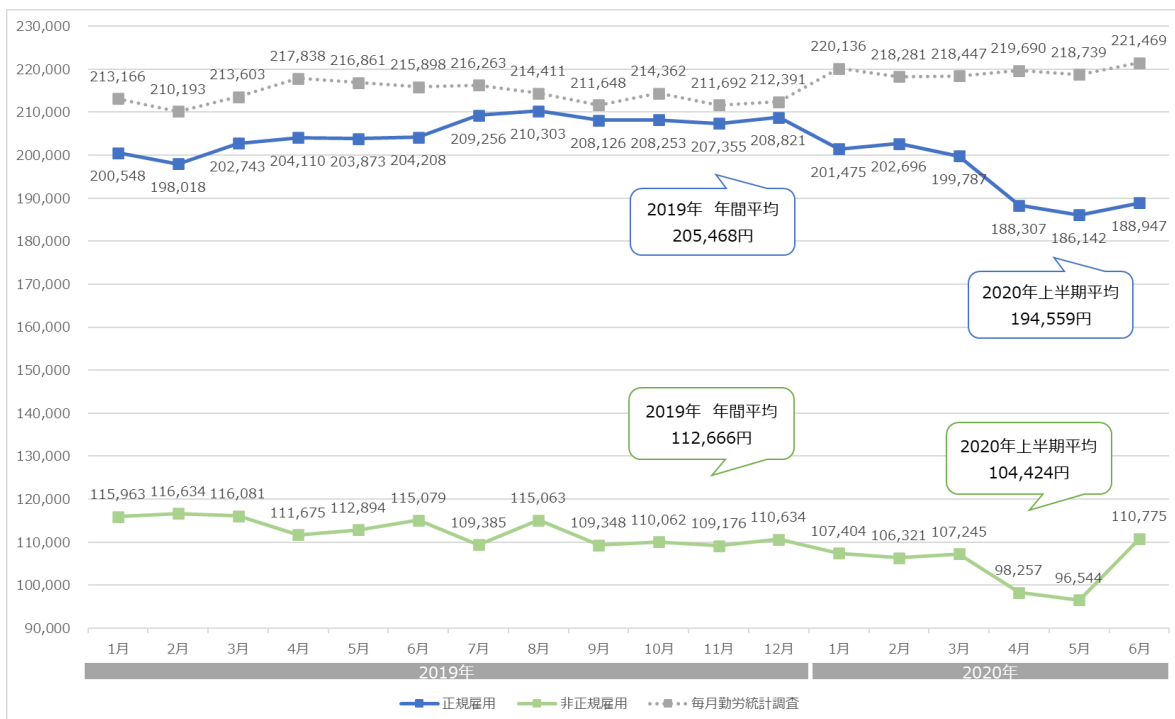
##### (2) 県内観光関連事業者の雇用動向

##### 【平均月額給与】<sup>4</sup>

令和2年1～6月期の平均月額給与は、正規雇用が194,559円、非正規雇用が104,424円となった。

正規雇用で、平均月額給与が最も高かったのは2月の202,696円、最も低かったのは5月の186,142円となった。非正規雇用で、平均月額給与が最も高かったのは、6月の110,775円、最も低かったのは、5月の96,544円となった。

##### (平均月額給与の推移)



<sup>2</sup> 沖縄労働局「労働市場の動き(令和2年6月分)」 [https://jsite.mhlw.go.jp/okinawa-roudoukyoku/jirei\\_toukei/kyujin\\_kyushoku/toukei/koyounougoki.html](https://jsite.mhlw.go.jp/okinawa-roudoukyoku/jirei_toukei/kyujin_kyushoku/toukei/koyounougoki.html)

<sup>3</sup> 日本銀行那覇支店「県内企業短期経済観測調査結果(2020年6月調査)」 <https://www3.boj.or.jp/naha/pdf/0012tan2006.pdf>

<sup>4</sup> 参考値として、毎月勤労統計調査結果について、併記している。毎月勤労統計調査：沖縄県「沖縄県の賃金、労働時間、雇用の動き(毎月勤労統計調査地方調査)」

## 沖縄県観光産業実態調査

調査種別	雇用形態	(円)						2019年 年間平均
		2019年1月	2019年2月	2019年3月	2019年4月	2019年5月	2019年6月	
本調査	正規雇用	200,548	198,018	202,743	204,110	203,873	204,208	205,468
	非正規雇用	115,963	116,634	116,081	111,675	112,894	115,079	112,666
毎月勤労統計調査	-	213,166	210,193	213,603	217,838	216,861	215,898	

調査種別	雇用形態	(円)					
		2019年7月	2019年8月	2019年9月	2019年10月	2019年11月	2019年12月
本調査	正規雇用	209,256	210,303	208,126	208,253	207,355	208,821
	非正規雇用	109,385	115,063	109,348	110,062	109,176	110,634
毎月勤労統計調査	-	216,263	214,411	211,648	214,362	211,692	212,391

調査種別	雇用形態	(円)						2020年上半期平均
		2020年1月	2020年2月	2020年3月	2020年4月	2020年5月	2020年6月	
本調査	正規雇用	201,475	202,696	199,787	188,307	186,142	188,947	194,559
	非正規雇用	107,404	106,321	107,245	98,257	96,544	110,775	104,424
毎月勤労統計調査	-	220,136	218,281	218,447	219,690	218,739	221,469	

## 【雇用人数】

1 事業所あたりの、令和2年1～6月期の月別の雇用人数は以下の通りとなった。

正規雇用は、16.5人～17.0人の間、非正規雇用は、12.5人～13.2人の間で推移している。

## (雇用人数(1事業者あたり平均)の推移)

調査種別	雇用形態	(人)						2019年 年間平均
		2019年1月	2019年2月	2019年3月	2019年4月	2019年5月	2019年6月	
本調査	雇用者数合計	35.5	35.2	34.9	34.8	35.0	36.4	34.1
	(うち、外国人)	10.9	10.5	9.8	10.8	10.9	10.2	9.1
	正規雇用	16.6	16.5	16.4	16.5	16.6	16.4	15.3
	(うち、外国人)	3.1	3.1	3.0	3.1	3.2	3.2	3.2
	非正規雇用	18.9	18.7	18.5	18.3	18.4	20.0	18.8
	(うち、外国人)	7.8	7.4	6.8	7.7	7.7	7.0	5.9

調査種別	雇用形態	(人)					
		2019年7月	2019年8月	2019年9月	2019年10月	2019年11月	2019年12月
本調査	雇用者数合計	32.4	32.6	32.6	32.8	32.9	33.7
	(うち、外国人)	7.3	7.5	7.3	7.4	7.7	8.6
	正規雇用	14.3	14.2	14.1	14.0	13.9	14.2
	(うち、外国人)	3.2	3.2	3.2	3.2	3.4	3.3
	非正規雇用	18.1	18.4	18.5	18.8	19.0	19.5
	(うち、外国人)	4.1	4.3	4.1	4.2	4.3	5.3

調査種別	雇用形態	(人)						2020年上半期平均
		2020年1月	2020年2月	2020年3月	2020年4月	2020年5月	2020年6月	
本調査	雇用者数合計	30.0	30.2	30.0	29.8	29.5	29.0	29.8
	(うち、外国人)	4.6	4.6	4.4	4.2	4.0	4.2	4.3
	正規雇用	16.8	17.0	16.9	16.7	16.6	16.5	16.8
	非正規雇用	13.2	13.2	13.1	13.1	12.9	12.5	13.0

### (3) 県内観光関連事業者における従業員 DI

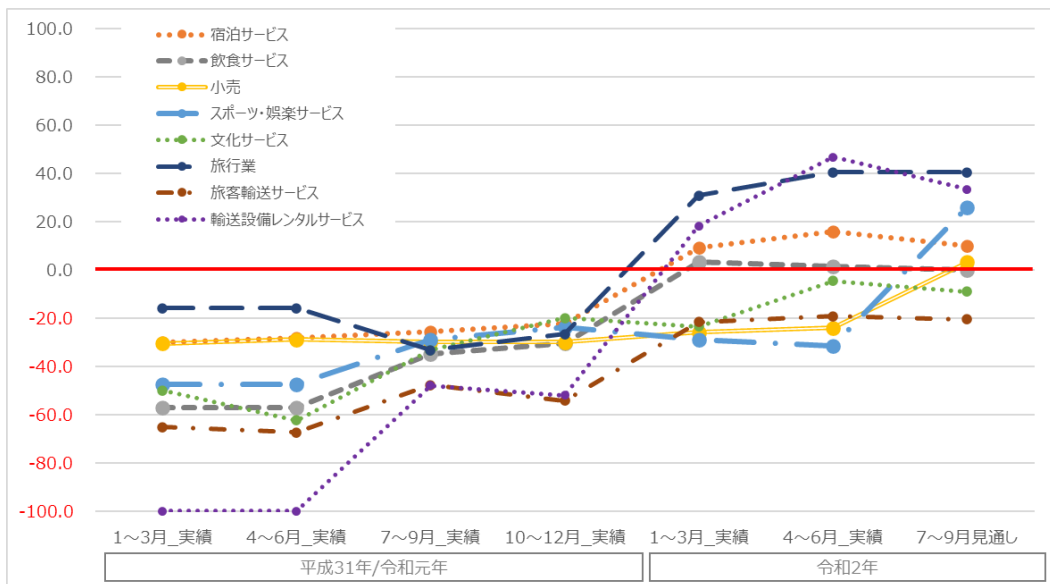
県内観光関連事業者においては、人手不足感が一転し、令和2年1月以降、人余り感を感じる業種・エリアが発生している。

具体的には、令和2年4～6月期実績において「人手過剰」との結果が出ている業種は、宿泊サービス、飲食サービス、旅行業、輸送設備レンタルサービス(正規雇用・非正規雇用いずれも)となっており、令和2年7～9月期には、これら4業種に加え、小売、スポーツ・娯楽サービス(正規雇用・非正規雇用いずれも)においても「人手過剰」が見込まれている。エリア別にみると、正規雇用では全てのエリア、非正規雇用では本島南部エリアを除く全てのエリアで、令和2年4～6月期実績は「人手過剰」との結果になっている。

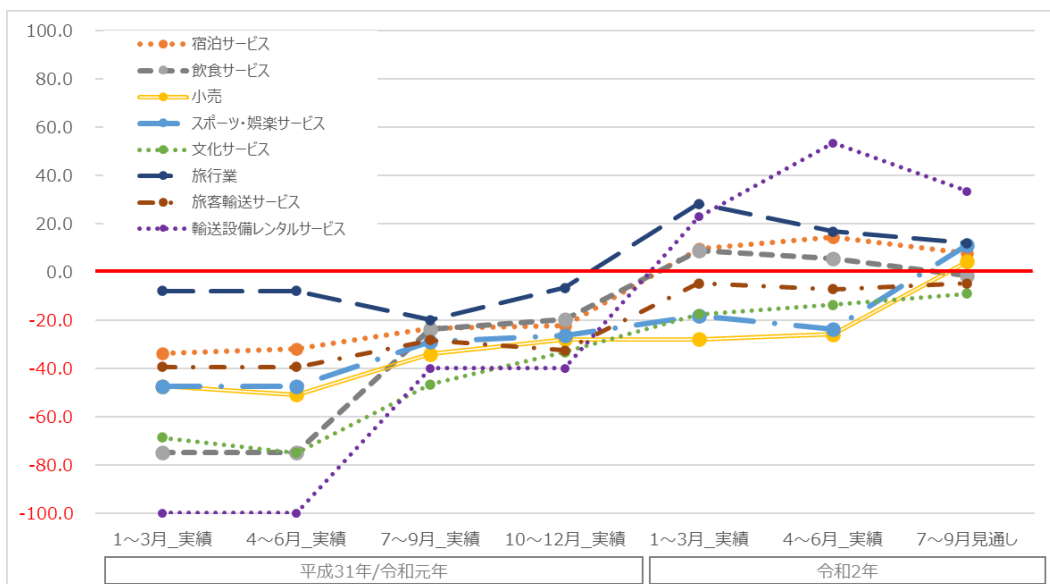
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大に伴う観光需要低下の長期化が見込まれる中、今後県内観光関連事業者における「人余り」が加速する懸念がある。

#### (業種別)従業員 DI

##### ・正規

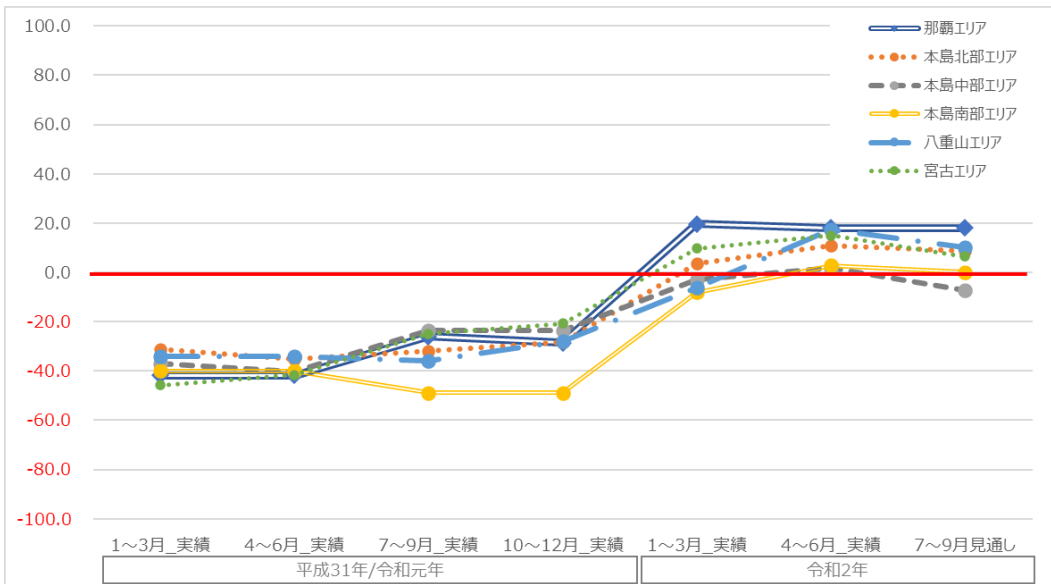


##### ・非正規

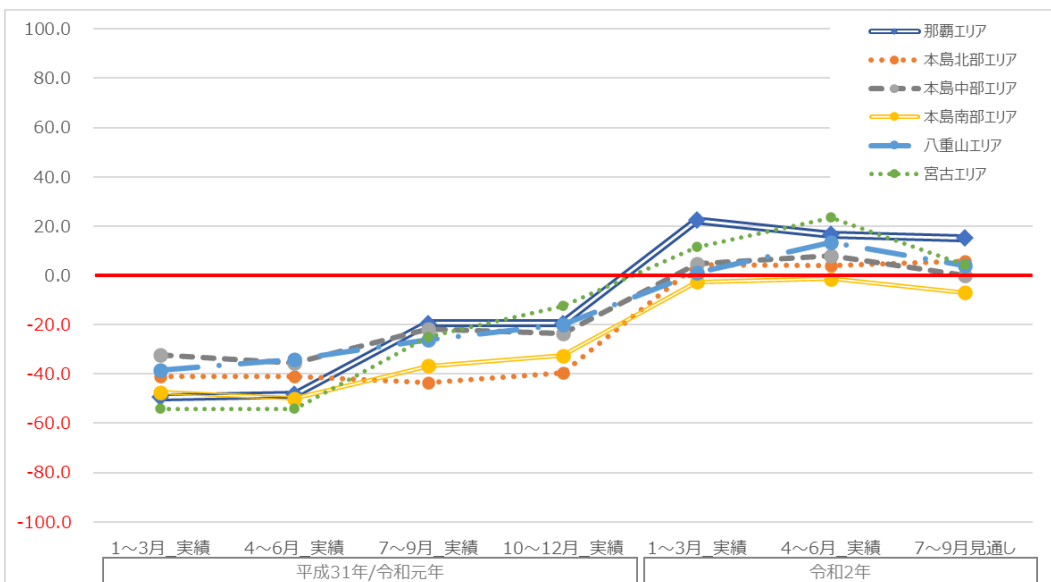


#### (エリア別)従業員 DI

・正規



・非正規





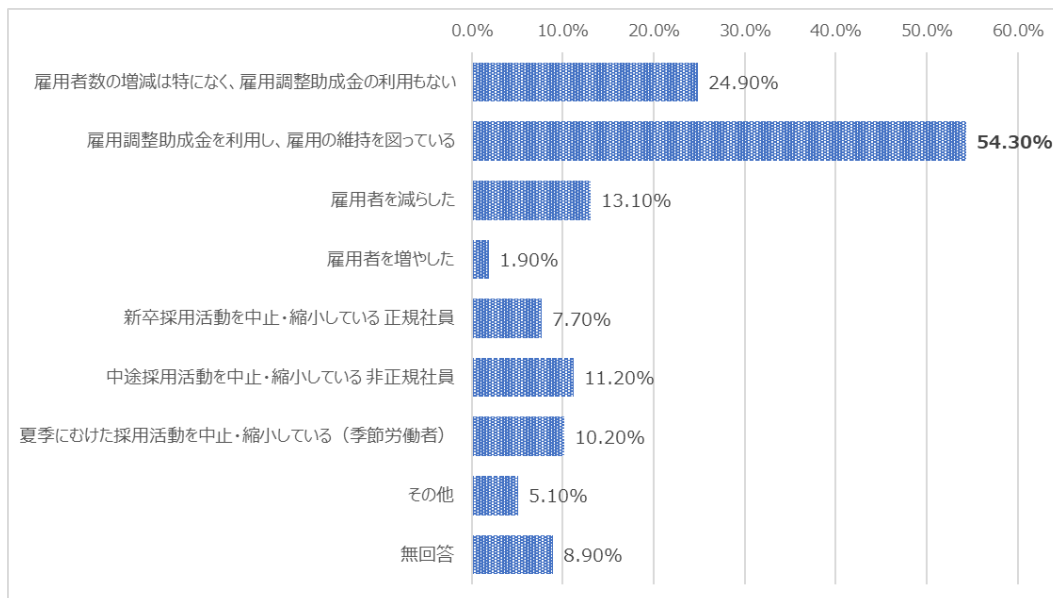
## (4)新型コロナウイルス感染症(COVID-19)による雇用への影響【雇用動向調査(上半期)】

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)による経営へのマイナスの影響があったと回答した企業のうち、54.3%の企業が「雇用調整助成金を利用し、雇用の維持を図っている」と回答しており、多くの県内観光関連事業者において、公的助成金が活用されている実態が明らかとなった。しかしながら、アンケート調査では、雇用調整助成金の支給までに日数を要すること、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の収束が見込めない中、助成対象期間に限度があることなどに対する不安の声も多く挙げられた。

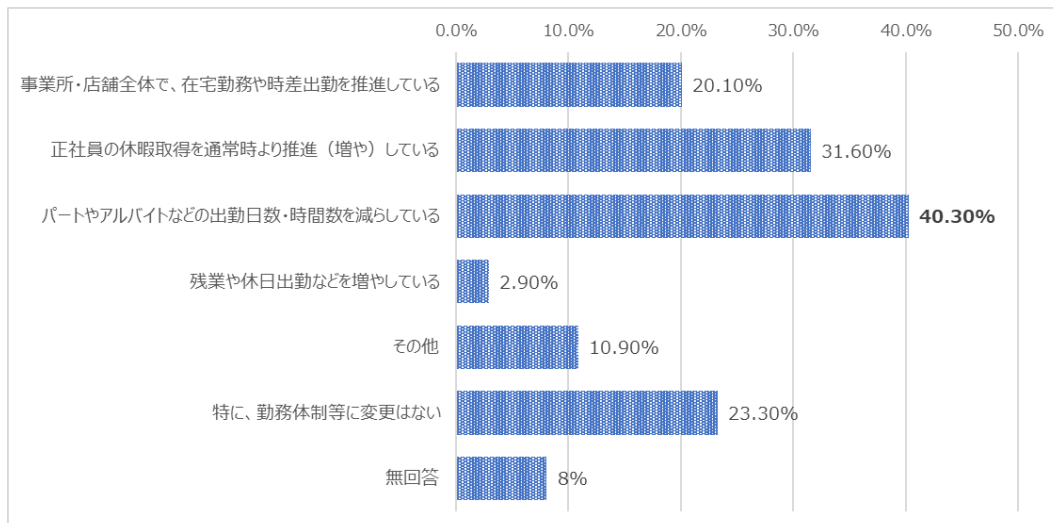
また、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)感染拡大防止を目的とした、緊急事態宣言発令、店舗への休業要請、観光の自粛要請等が今後も長期間継続される場合、雇用の維持は難しいとする声もあり、「雇用者を減らした」と回答する企業(13.1%)は、今後増加することも懸念される。

既に、「パートやアルバイトなどの出勤日数・時間数を減らしている」(40.3%)、「正社員の休暇取得を通常時より推進(増や)している」(31.6%)、等労働者の労働日数や時間の減少も進んでおり、平均月額給与等の減少等にも影響していると推察されることから、県内観光関連事業者における雇用維持に向けた支援は、継続的に取り組む必要がある。

## 【マイナスの影響による雇用状況への影響】



## 【マイナスの影響による労働者の勤務形態等への影響】

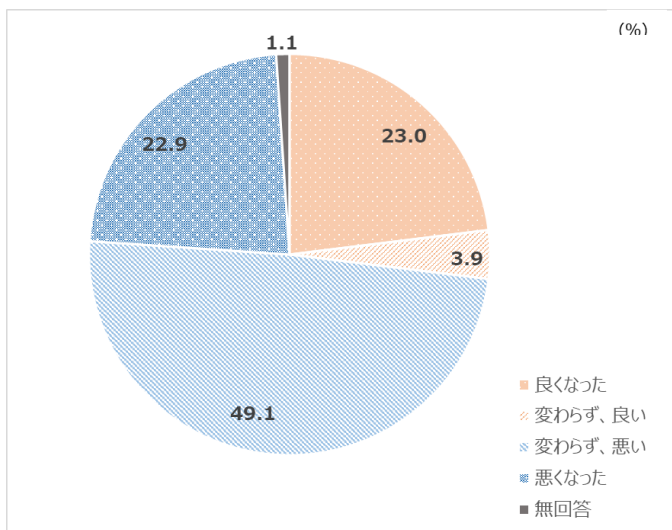


5. 県内企業における新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対応状況【景況感調査(第二四半期)】

(1)緊急事態宣言期間中と比較した現在の経営状況

緊急事態宣言期間中(令和2年4月16日～5月14日)と、緊急事態宣言解除後の現在の経営状況の変化について調査を実施したところ、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)による緊急事態宣言期間中と比較した現在の経営状況について、「変わらず、悪い」、「悪くなった」と回答した事業所・店舗は、72.0%、「良くなった」、「変わらず良い」と回答した26.9%を大きく上回っており、引き続き多くの観光関連事業者において、厳しい経営状況が続いていることが明らかとなった。「変わらず、悪い」、「悪くなった」と回答した事業所・店舗の経営状況の判断理由として、多く挙げられたのが「客数の減少による売上の減少」(県民(70.0%)、国内観光客(86.5%)、海外観光客(70.9%))であった。しかしながら、前回調査と比較すると、県民の減少を理由に挙げた事業所・店舗は81.3%(前回調査)から70.0%(今回調査)に改善している。加えて、「良くなった」、「変わらず良い」と回答した事業所・店舗の経営状況の判断理由として、「客数の減少による売上の減少」(県民(77.0%))が挙げられていることから、県民における観光・レジャーの動きが一部回復していることが推察される。

【緊急事態宣言期間中と比較した現在の経営状況】



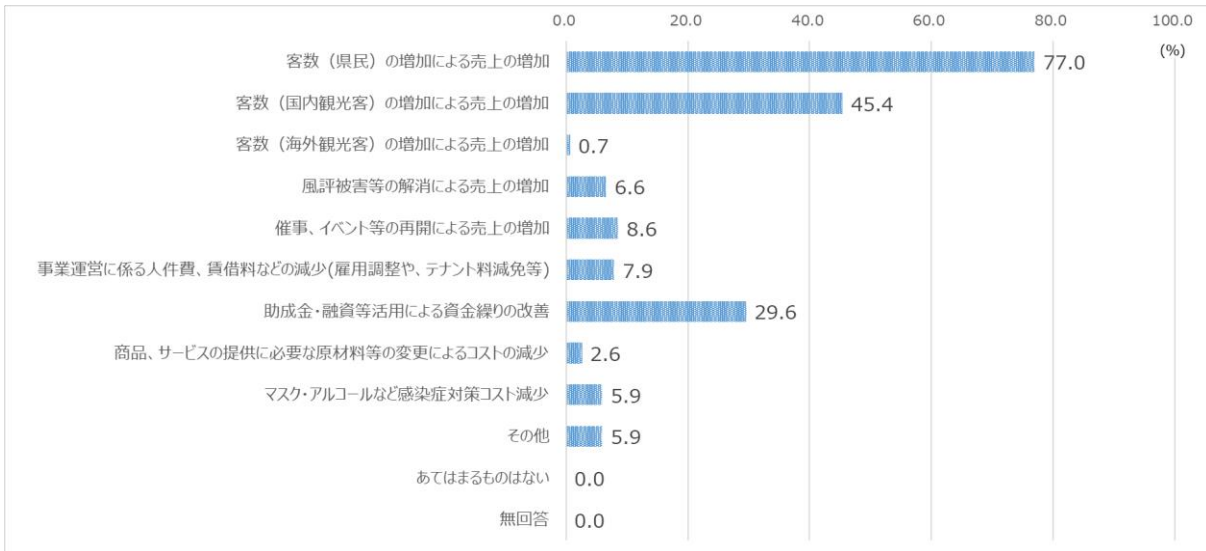
新型コロナウイルスによる緊急事態宣言期間(2020年4月16日～5月14日)と比較し、現在の経営状況は変化しましたか。(1つに○)

	業種別 (%)							
	宿泊サービス	飲食サービス	小売	スポーツ・娯楽サービス	文化サービス	旅行業	旅客輸送サービス	輸送設備レンタルサービス
良くなった	15.5	31.9	29.5	24.1	13.6	11.9	28.9	40.0
変わらず、良い	5.0	5.6	3.2	3.7	4.5	0.0	2.4	6.7
変わらず、悪い	56.4	36.1	47.4	51.9	40.9	64.3	43.4	26.7
悪くなった	22.7	23.6	20.0	18.5	40.9	23.8	22.9	26.7
無回答	0.6	2.8	0.0	1.9	0.0	0.0	2.4	0.0

	エリア別 (%)					
	那覇エリア	本島北部エリア	本島中部エリア	本島南部エリア	八重山エリア	宮古エリア
良くなった	22.6	14.7	27.7	29.2	21.4	25.5
変わらず、良い	3.8	2.0	8.0	4.2	3.1	0.0
変わらず、悪い	50.4	52.9	42.9	43.1	53.1	53.2
悪くなった	23.3	30.4	21.4	22.2	19.4	17.0
無回答	0.0	0.0	0.0	1.4	3.1	4.3

【経営状況の判断理由】 ※「良くなった」、「変わらず良い」と回答した事業所・店舗

沖縄県観光産業実態調査

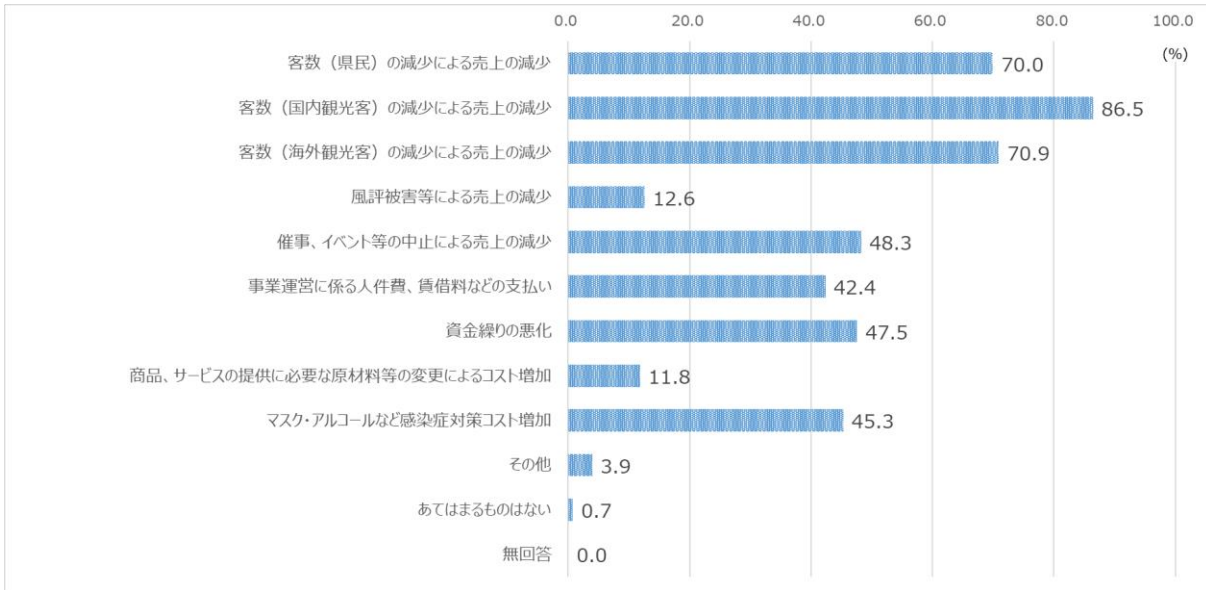


(良くなった、変わらず良いを回答した場合) 経営状況の判断の理由について、お答えください。(あてはまるものすべてに○)

	業種別 (%)							
	宿泊サービス	飲食サービス	小売	スポーツ・娯楽サービス	文化サービス	旅行業	旅客輸送サービス	輸送設備レンタルサービス
客数（県民）の増加による売上の増加	70.3	77.8	90.3	66.7	25.0	80.0	84.6	71.4
客数（国内観光客）の増加による売上の増加	70.3	40.7	41.9	53.3	0.0	0.0	26.9	57.1
客数（海外観光客）の増加による売上の増加	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
風評被害等の解消による売上の増加	2.7	11.1	6.5	6.7	0.0	0.0	11.5	0.0
催事、イベント等の再開による売上の増加	2.7	7.4	6.5	33.3	25.0	0.0	3.8	14.3
事業運営に係る人件費、賃借料などの減少(雇用調整や、テナント料減免等)	13.5	7.4	3.2	13.3	25.0	0.0	3.8	0.0
助成金・融資等活用による資金繰りの改善	13.5	48.1	16.1	46.7	0.0	80.0	30.8	42.9
商品、サービスの提供に必要な原材料等の変更によるコストの減少	5.4	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3
マスク・アルコールなど感染症対策コスト減少	0.0	3.7	9.7	6.7	0.0	0.0	11.5	14.3
その他	0.0	7.4	3.2	13.3	75.0	0.0	3.8	0.0
あてはまるものはない	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	エリア別 (%)					
	那覇エリア	本島北部エリア	本島中部エリア	本島南部エリア	八重山エリア	宮古エリア
客数（県民）の増加による売上の増加	88.6	88.2	77.5	79.2	54.2	66.7
客数（国内観光客）の増加による売上の増加	60.0	52.9	20.0	25.0	70.8	66.7
客数（海外観光客）の増加による売上の増加	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0
風評被害等の解消による売上の増加	2.9	5.9	10.0	16.7	0.0	0.0
催事、イベント等の再開による売上の増加	17.1	5.9	7.5	4.2	4.2	8.3
事業運営に係る人件費、賃借料などの減少(雇用調整や、テナント料減免等)	20.0	0.0	7.5	4.2	4.2	0.0
助成金・融資等活用による資金繰りの改善	40.0	29.4	27.5	25.0	20.8	33.3
商品、サービスの提供に必要な原材料等の変更によるコストの減少	0.0	0.0	2.5	8.3	4.2	0.0
マスク・アルコールなど感染症対策コスト減少	5.7	11.8	5.0	12.5	0.0	0.0
その他	0.0	0.0	15.0	4.2	8.3	0.0
あてはまるものはない	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

【経営状況の判断理由】 ※「変わらず、悪い」、「悪くなった」と回答した事業所・店舗



(変わらず悪い、悪くなったを回答した場合) 経営状況の判断の理由について、お答えください。(あてはまるものすべてに○)

	業種別							
	宿泊サービス	飲食サービス	小売	スポーツ・娯楽サービス	文化サービス	旅行業	旅客輸送サービス	輸送設備レンタルサービス
客数(県民)の減少による売上の減少	69.9	67.4	71.9	71.1	66.7	62.2	76.4	62.5
客数(国内観光客)の減少による売上の減少	95.1	79.1	85.9	94.7	77.8	59.5	89.1	62.5
客数(海外観光客)の減少による売上の減少	69.9	67.4	71.9	71.1	50.0	64.9	87.3	62.5
風評被害等による売上の減少	9.8	27.9	10.9	10.5	0.0	10.8	18.2	0.0
催事、イベント等の中止による売上の減少	48.3	25.6	51.6	47.4	55.6	43.2	67.3	25.0
事業運営に係る人件費、賃借料などの支払い	35.0	62.8	45.3	57.9	5.6	48.6	41.8	25.0
資金繰りの悪化	44.1	58.1	40.6	52.6	16.7	54.1	61.8	25.0
商品、サービスの提供に必要な原材料等の変更によるコスト増加	13.3	23.3	12.5	7.9	0.0	2.7	12.7	0.0
マスク・アルコールなど感染症対策コスト増加	46.9	55.8	34.4	57.9	55.6	16.2	56.4	25.0
その他	2.8	7.0	6.3	5.3	11.1	2.7	0.0	0.0
あてはまるものはない	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

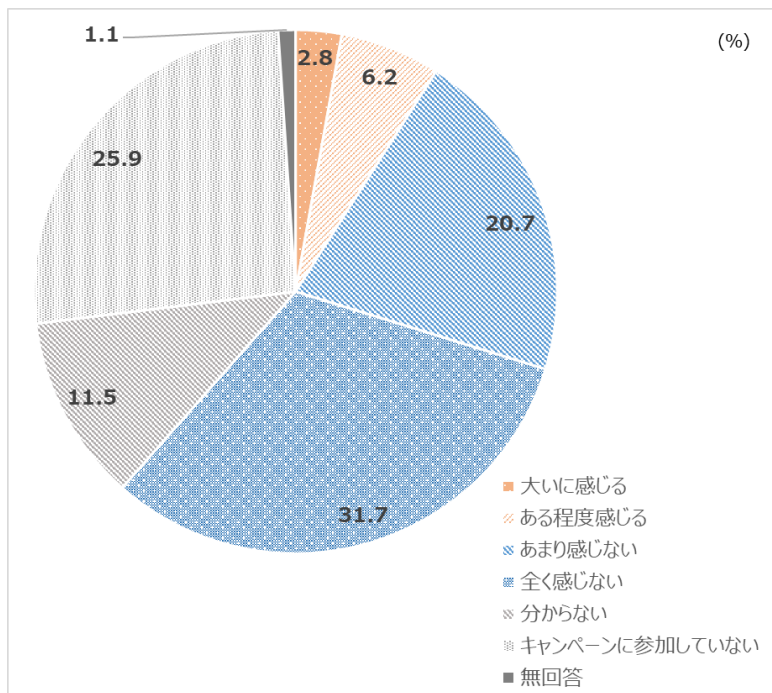
	エリア別					
	那覇エリア	本島北部エリア	本島中部エリア	本島南部エリア	八重山エリア	宮古エリア
客数(県民)の減少による売上の減少	69.4	76.5	76.4	70.2	64.8	51.5
客数(国内観光客)の減少による売上の減少	82.7	90.6	75.0	91.5	94.4	87.9
客数(海外観光客)の減少による売上の減少	80.6	71.8	62.5	83.0	64.8	54.5
風評被害等による売上の減少	16.3	9.4	13.9	12.8	11.3	9.1
催事、イベント等の中止による売上の減少	55.1	44.7	50.0	53.2	35.2	54.5
事業運営に係る人件費、賃借料などの支払い	53.1	41.2	40.3	46.8	36.6	24.2
資金繰りの悪化	45.9	47.1	51.4	55.3	46.5	36.4
商品、サービスの提供に必要な原材料等の変更によるコスト増加	12.2	12.9	15.3	8.5	11.3	6.1
マスク・アルコールなど感染症対策コスト増加	40.8	45.9	37.5	46.8	57.7	45.5
その他	4.1	3.5	5.6	6.4	1.4	3.0
あてはまるものはない	0.0	3.5	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(2)「おきなわ彩発見キャンペーン」の効果

令和2年6月5日に開始した「おきなわ彩発見キャンペーン」の効果について、効果を「大いに感じる」、「ある程度感じる」とした事業所・店舗は9.0%に留まっている。

業種ごとの内訳をみていくと、旅行業では45.2%の事業所・店舗が、効果を「大いに感じる」、「ある程度感じる」と回答したものの、他の業種では、効果を「大いに感じる」、「ある程度感じる」と回答した事業所・店舗は1割未満に留まっており、業種ごとに評価が大きく分かれる結果となっている。7月10日より第2弾のキャンペーンも開始しており、引き続き効果について注視していく必要がある。

【「おきなわ彩発見キャンペーン」の効果を感じるか】



沖縄県が6月5日より開始した、「おきなわ彩発見キャンペーン」による、売上の増加などの効果は感じられますか。(1つに○)

	業種別 (%)							
	宿泊サービス	飲食サービス	小売	スポーツ・娯楽サービス	文化サービス	旅行業	旅客輸送サービス	輸送設備レンタルサービス
大いに感じる	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	1.2	0.0
ある程度感じる	5.5	4.2	1.1	9.3	4.5	16.7	8.4	6.7
あまり感じない	19.3	15.3	34.7	11.1	18.2	16.7	20.5	26.7
全く感じない	33.7	33.3	29.5	48.1	22.7	7.1	36.1	13.3
分からない	5.0	22.2	16.8	13.0	18.2	0.0	13.3	13.3
キャンペーンに参加していない	34.3	22.2	16.8	18.5	31.8	31.0	19.3	40.0
無回答	0.6	2.8	1.1	0.0	4.5	0.0	1.2	0.0

	エリア別 (%)					
	那覇エリア	本島北部エリア	本島中部エリア	本島南部エリア	八重山エリア	宮古エリア
大いに感じる	4.5	0.0	5.4	2.8	2.0	0.0
ある程度感じる	4.5	7.8	6.3	8.3	3.1	10.6
あまり感じない	22.6	28.4	17.0	16.7	20.4	14.9
全く感じない	30.8	23.5	36.6	23.6	39.8	36.2
分からない	12.0	4.9	17.9	19.4	7.1	6.4
キャンペーンに参加していない	25.6	34.3	16.1	27.8	25.5	29.8
無回答	0.0	1.0	0.9	1.4	2.0	2.1



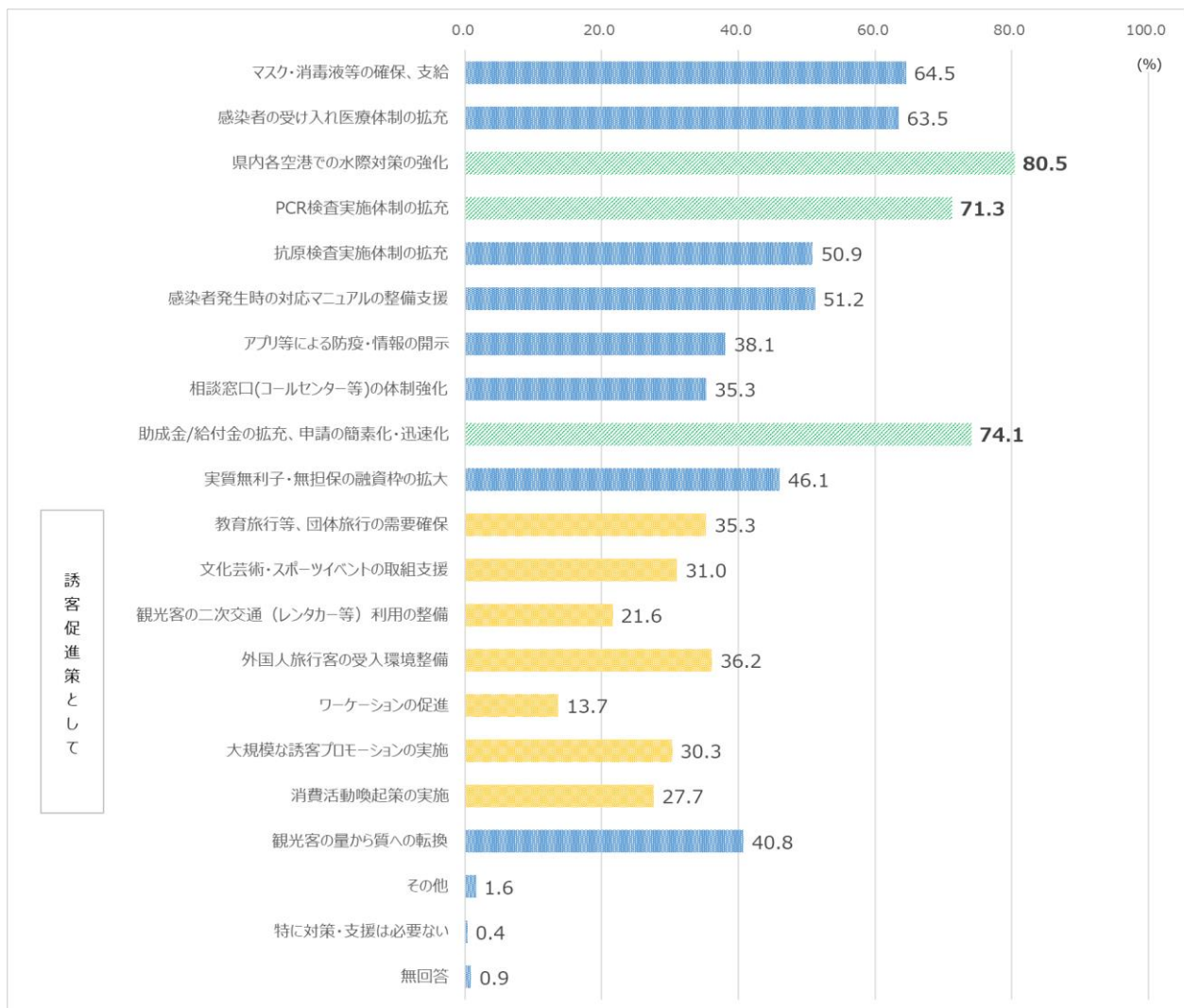
## (3) 沖縄県の対応として、必要と考えられる対策・支援について

今後、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の第2波・第3波の流行を防ぎながら、観光客の受入拡大を進めていくために、沖縄県として必要な対策・支援として、最も希望が高かったのは、「県内各空港での水際対策の強化」で、80.5%となった。続いて、「助成金/給付金の拡充、申請の簡易化・迅速化」74.1%、「PCR検査実施体制の拡充」71.3%、となっており、観光客の受入にあたっての感染症対策の強化への要望が大きいことが明らかになった。

一方、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）による緊急事態宣言解除後の誘客促進策への希望は、「大規模な誘客プロモーションの実施」を要望する事業所・店舗の割合は、48.4%から30.3%に低下するなど、前回調査と比較し、一定程度の回答はあるものの、低調となっている。

東京を中心とした首都圏での感染拡大が続く中、県外からの観光客の受入による第2波・第3波の流行を懸念しての結果であると推察されることから、感染症対策の強化策と併せながら県外からの観光客の受入の在り方について、慎重に検討を進めていく必要がある。

## 【沖縄県の対応として必要と考えられる対策・支援】



沖縄県観光産業実態調査

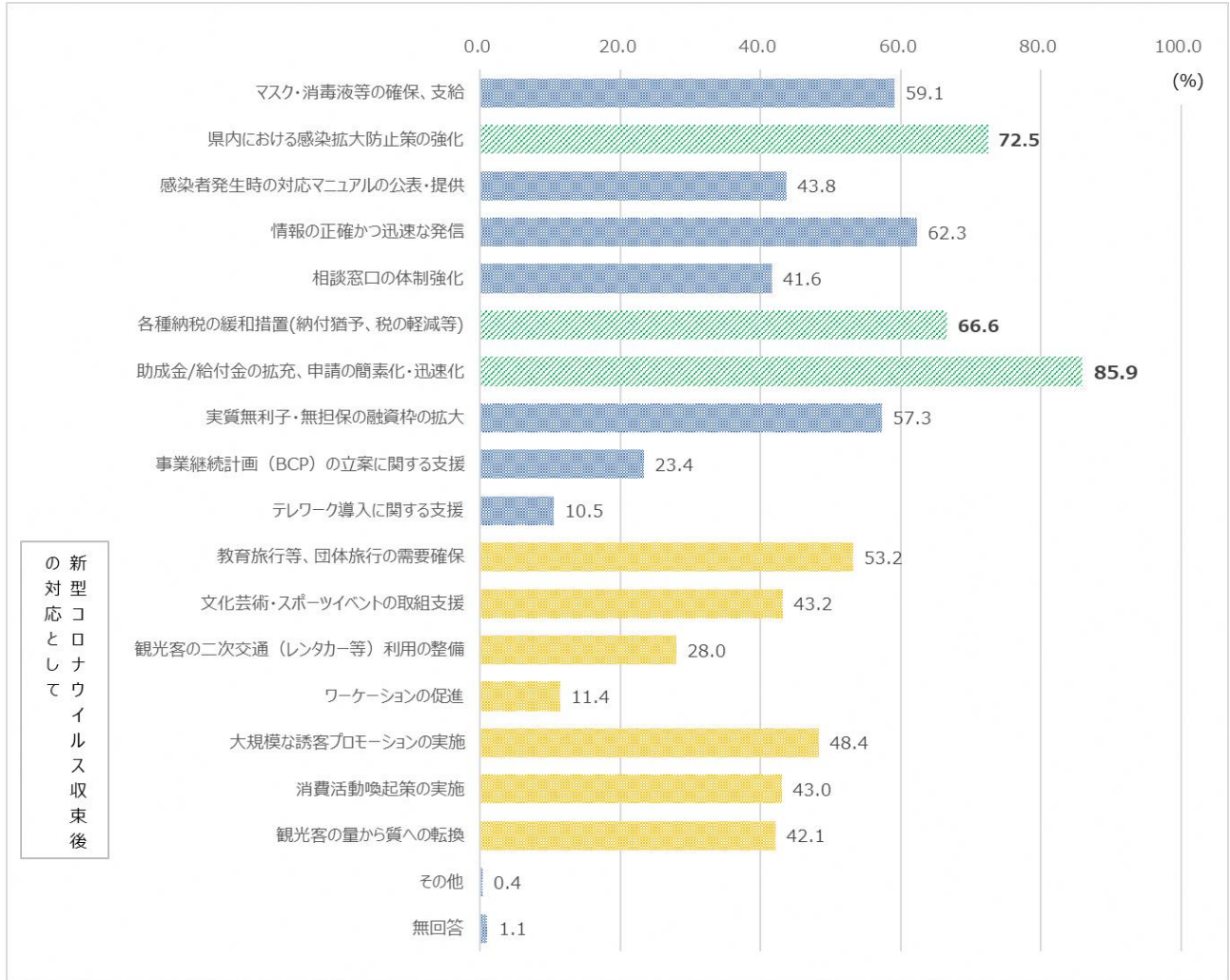
今後、新型コロナウイルスの第2波、第3波の流行を確実に防ぎながら、観光客の受入拡大を進めていくために、必要と考えられる沖縄県の対策・支援について、お答えください。(あてはまるものすべてに○)

	業種別							
	宿泊サービス	飲食サービス	小売	スポーツ・娯楽サービス	文化サービス	旅行業	旅客輸送サービス	輸送設備レンタルサービス
マスク・消毒液等の確保、支給	68.0	61.1	57.9	59.3	72.7	45.2	79.5	60.0
感染者の受け入れ医療体制の拡充	62.4	56.9	57.9	66.7	68.2	66.7	68.7	86.7
県内各空港での水際対策の強化	83.4	69.4	75.8	81.5	77.3	83.3	85.5	93.3
PCR検査実施体制の拡充	72.9	63.9	66.3	68.5	68.2	83.3	75.9	73.3
抗原検査実施体制の拡充	53.6	51.4	45.3	48.1	36.4	57.1	54.2	46.7
感染者発生時の対応マニュアルの整備支援	55.8	45.8	47.4	57.4	45.5	54.8	44.6	60.0
アプリ等による防疫・情報の開示	39.2	41.7	33.7	50.0	36.4	38.1	32.5	26.7
相談窓口(コールセンター等)の体制強化	39.2	34.7	27.4	40.7	27.3	40.5	32.5	33.3
助成金/給付金の拡充、申請の簡素化・迅速化	78.5	79.2	75.8	75.9	22.7	76.2	72.3	60.0
実質無利子・無担保の融資枠の拡大	43.6	62.5	34.7	55.6	4.5	47.6	53.0	53.3
教育旅行等、団体旅行の需要確保	30.9	26.4	35.8	44.4	22.7	45.2	47.0	20.0
文化芸術・スポーツイベントの取組支援	27.6	22.2	37.9	35.2	45.5	35.7	31.3	20.0
観光客の二次交通(レンタカー等)利用の整備	18.8	16.7	28.4	27.8	9.1	21.4	18.1	53.3
外国人旅行客の受入環境整備	33.7	27.8	44.2	38.9	27.3	45.2	37.3	26.7
ワーケーションの促進	16.0	11.1	9.5	22.2	9.1	14.3	10.8	13.3
大規模な誘客プロモーションの実施	28.2	31.9	29.5	40.7	4.5	31.0	34.9	26.7
消費活動喚起策の実施	23.2	25.0	32.6	46.3	9.1	38.1	22.9	20.0
観光客の量から質への転換	40.3	45.8	32.6	48.1	40.9	50.0	37.3	40.0
その他	2.2	4.2	1.1	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0
特に対策・支援は必要ない	0.6	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0
無回答	1.1	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0

	エリア別					
	那覇エリア	本島北部エリア	本島中部エリア	本島南部エリア	八重山エリア	宮古エリア
マスク・消毒液等の確保、支給	64.7	61.8	59.8	72.2	69.4	59.6
感染者の受け入れ医療体制の拡充	67.7	58.8	55.4	56.9	73.5	70.2
県内各空港での水際対策の強化	87.2	85.3	70.5	75.0	81.6	80.9
PCR検査実施体制の拡充	72.2	65.7	74.1	75.0	69.4	72.3
抗原検査実施体制の拡充	54.1	50.0	50.0	58.3	45.9	44.7
感染者発生時の対応マニュアルの整備支援	59.4	51.0	43.8	51.4	51.0	46.8
アプリ等による防疫・情報の開示	44.4	41.2	33.0	43.1	33.7	27.7
相談窓口(コールセンター等)の体制強化	39.1	37.3	34.8	38.9	29.6	27.7
助成金/給付金の拡充、申請の簡素化・迅速化	71.4	76.5	75.0	69.4	74.5	80.9
実質無利子・無担保の融資枠の拡大	46.6	54.9	50.0	41.7	36.7	42.6
教育旅行等、団体旅行の需要確保	45.1	34.3	34.8	44.4	22.4	23.4
文化芸術・スポーツイベントの取組支援	41.4	27.5	37.5	33.3	14.3	25.5
観光客の二次交通(レンタカー等)利用の整備	25.6	26.5	20.5	22.2	14.3	17.0
外国人旅行客の受入環境整備	47.4	40.2	35.7	37.5	20.4	27.7
ワーケーションの促進	15.8	14.7	15.2	13.9	11.2	6.4
大規模な誘客プロモーションの実施	40.6	31.4	27.7	29.2	23.5	21.3
消費活動喚起策の実施	29.3	29.4	33.0	26.4	24.5	14.9
観光客の量から質への転換	36.1	40.2	29.5	43.1	55.1	48.9
その他	2.3	2.0	0.9	1.4	2.0	0.0
特に対策・支援は必要ない	0.0	0.0	0.0	1.4	1.0	0.0
無回答	0.0	0.0	0.9	1.4	2.0	2.1

(参考: 前回調査)

【沖縄県の対応として必要と考えられる施策】 ※「マイナスの影響がある」と回答した企業を対象



の 新  
対 型  
応 コ  
と ロ  
し ナ  
て ウ  
イ ル  
ス  
収  
束  
後



沖縄県観光産業実態調査

沖縄県の対応として、必要と考えられるものを、お答えください。(あてはまるものすべてに○)

	業種別							
	宿泊サービス	飲食サービス	小売	スポーツ・娯楽サービス	文化サービス	旅行業	旅客輸送サービス	輸送設備レンタルサービス
マスク・消毒液等の確保、支給	62.2	57.3	66.7	57.1	47.1	35.9	67.5	42.9
県内における感染拡大防止策の強化	76.8	74.2	73.0	68.3	70.6	61.5	72.3	61.9
感染者発生時の対応マニュアルの公表・提供	43.8	44.9	39.7	50.8	52.9	35.9	44.6	33.3
情報の正確かつ迅速な発信	63.8	65.2	55.6	65.1	52.9	61.5	63.9	52.4
相談窓口の体制強化	37.3	49.4	44.4	46.0	41.2	33.3	42.2	38.1
各種納税の緩和措置(納付猶予、税の軽減等)	68.1	69.7	57.1	74.6	52.9	46.2	72.3	71.4
助成金/給付金の拡充、申請の簡素化・迅速化	87.6	88.8	77.8	92.1	58.8	87.2	83.1	95.2
実質無利子・無担保の融資枠の拡大	49.2	62.9	60.3	65.1	35.3	59.0	63.9	61.9
事業継続計画(BCP)の立案に関する支援	20.5	30.3	20.6	27.0	11.8	17.9	28.9	14.3
テレワーク導入に関する支援	10.3	6.7	6.3	15.9	29.4	23.1	7.2	0.0
教育旅行等、団体旅行の需要確保	43.8	51.7	65.1	55.6	82.4	56.4	67.5	14.3
文化芸術・スポーツイベントの取組支援	43.2	41.6	47.6	34.9	64.7	41.0	44.6	42.9
観光客の二次交通(レンタカー等)利用の整備	24.3	27.0	36.5	23.8	11.8	25.6	27.7	71.4
ワーケーションの促進	11.9	10.1	7.9	11.1	5.9	17.9	13.3	9.5
大規模な誘客プロモーションの実施	50.3	47.2	54.0	58.7	23.5	43.6	41.0	47.6
消費活動喚起策の実施	37.3	49.4	49.2	44.4	41.2	51.3	42.2	33.3
観光客の量から質への転換	47.0	34.8	31.7	47.6	35.3	46.2	38.6	57.1
その他	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0
無回答	1.1	2.2	0.0	0.0	0.0	2.6	1.2	0.0

	エリア別					
	那覇エリア	本島北部エリア	本島中部エリア	本島南部エリア	八重山エリア	宮古エリア
マスク・消毒液等の確保、支給	61.3	60.5	65.1	54.2	54.4	51.9
県内における感染拡大防止策の強化	75.2	68.4	77.4	70.8	73.4	65.4
感染者発生時の対応マニュアルの公表・提供	48.9	36.0	47.2	40.3	44.3	44.2
情報の正確かつ迅速な発信	62.0	57.0	70.8	61.1	63.3	57.7
相談窓口の体制強化	46.7	34.2	44.3	43.1	38.0	42.3
各種納税の緩和措置(納付猶予、税の軽減等)	69.3	59.6	68.9	63.9	74.7	61.5
助成金/給付金の拡充、申請の簡素化・迅速化	84.7	86.0	86.8	83.3	92.4	80.8
実質無利子・無担保の融資枠の拡大	56.2	52.6	64.2	55.6	62.0	51.9
事業継続計画(BCP)の立案に関する支援	23.4	17.5	25.5	25.0	25.3	26.9
テレワーク導入に関する支援	11.7	10.5	11.3	12.5	6.3	9.6
教育旅行等、団体旅行の需要確保	58.4	54.4	59.4	54.2	44.3	36.5
文化芸術・スポーツイベントの取組支援	53.3	34.2	47.2	37.5	38.0	44.2
観光客の二次交通(レンタカー等)利用の整備	35.8	28.9	25.5	27.8	26.6	13.5
ワーケーションの促進	19.7	8.8	12.3	8.3	6.3	5.8
大規模な誘客プロモーションの実施	55.5	50.9	50.9	40.3	46.8	32.7
消費活動喚起策の実施	47.4	41.2	47.2	45.8	41.8	25.0
観光客の量から質への転換	32.8	43.0	37.7	38.9	60.8	50.0
その他	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	1.9
無回答	2.9	0.9	0.0	1.4	0.0	0.0